

八王子市厚生委員会所管事務調査
市民意見集約の調査内容及び結果

令和5年（2023年）2月

目 次

1. 対面部門【対面による調査グループ】の調査報告書について
・・・ 対面部門委員にて作成
 - (1) 児童館
 - (2) スクールソーシャルワーカー
 - (3) 保育協会・幼稚園協会

2. アンケート部門【アンケートによる調査グループ】の調査報告書について
・・・ アンケート部門委員にて作成

3. 街頭アンケート部門【街頭アンケートによる調査グループ】の調査報告書について
・・・ 街頭アンケート部門委員にて作成

1. 対面部門

【対面による調査グループ】

【調査項目】

子ども、保護者、関連団体を対象とした意見
交換・聴き取り調査

- (1) 児童館
- (2) スクールソーシャルワーカー
- (3) 保育協会・幼稚園協会

【対面部門委員】

役 職	委 員 名
キ ャ ッ プ	村 松 徹
副 キ ャ ッ プ	岸 田 功 典
	木 田 彩
	望 月 翔 平

児童館セッション参加者数

児童館名	日にち	小学生			中学生	高校生	合計
		低学年	高学年	計			
川口児童館	5月16日（月）	3	2	5	0	0	5
中郷児童館	5月17日（火）	0	24	24	1	0	25
元八王子市児童館	5月18日（水）	0	5	5	8	0	13
浅川児童館	5月20日（金）	0	8	8	2	0	10
北野児童館	5月21日（土）	0	2	2	5	0	7
松が谷児童館	5月24日（火）	0	6	6	7	0	13
南大谷児童館	5月25日（水）	0	9	9	3	1	13
由木児童館	5月25日（水）	4	10	14	6	0	20
中野児童館	5月28日（土）	1	8	9	1	2	12
館ヶ丘児童館	5月28日（土）	0	0	0	8	4	12
合計		8	74	82	41	7	130

厚生委員会 対面部門 児童館訪問調査 日程表

No.	館名	月日	曜日	自	至	主たる利用者				訪問委員	
						小低	小高	中	高		
1	川口	5月16日	(月)	17:00	18:00			○		村松 徹	八木下輝一
2	中郷	5月17日	(火)	16:00	17:00	○	○			村松 徹	若林 修
3	元八王子	5月18日	(水)	16:00	17:00	○	○			木田 彩	中島正寿
4	浅川	5月20日	(金)	16:00	19:00	○	○	○		望月翔平	小林裕恵
5	北野	5月21日	(土)	16:00	17:00			○		五間 浩	中島正寿
6	松が谷	5月24日	(火)	17:30	19:00			○		岸田功典	鈴木玲央
7	南大谷	5月25日	(水)	15:00	16:00		○			小林裕恵	八木下輝一
8	由木	5月25日	(水)	16:00	18:00	○	○			村松 徹	若林 修
9	中野	5月28日	(土)	14:30	17:00		○	○	○	望月翔平	五間 浩
10	館ヶ丘	5月28日	(土)	17:00	18:30			○	○	木田 彩	鈴木玲央

小低：小学生低学年

小高：小学生高学年

中：中学生

高：高校生

1. 八王子の好きなところ・嫌いなところ

【総括的な感想】

好きなところには八王子市の豊かな自然をあげる子どもたちが多く、早くから八王子市の良さを多くの子どもたちがつかんでくれている。また都心への利便性をあげる子どももいた。一方で虫が多いまたは都心までのアクセスに課題を感じる子どももいて評価は分かれるところもある。

1-1、八王子の好きなところ

【生活環境について】

まちがきれい

自然が豊か

空気がおいしい（高尾山）

自然（鳥や虫）と触れあえる

本屋がある

都心へ電車一本で行ける

公園や駅にすぐ行ける

買い物もできて都会でもある

高校・大学が多くて選択肢がある

キャンプが気軽に出来る

キジ・蛍がいる

商店街やスーパー、ボウリング場などの遊び場がある

近隣のおじさん、おばさんが優しい

お祭りとか行事が多い

児童館など遊べるところが多い

公園が大きい

【学校について】

学校が広い、プールがあって楽しい、給食がおいしい、小学校と学童が好き

【その他】

キャラがかわいい

八王子ラーメンがおいしい

みんな協力して取り組むところ

みんなの広場がいい

八王子ラーメン

笑顔がたくさん

1-2、八王子の嫌いなところ

【生活環境について】

自然が少ない

虫（動物）がたくさんいる

坂が多い

（都心まで）習い事に行くときの交通費（がかかる）

アニメイトが少ない

まちで催し物をもっとしてほしい

児童館のように遊べるところをもっとほしい

たばこやごみをポイ捨てする大人がいる

八王子駅にゴミが多い

ごみやペットのふんが落ちているところ

街灯が暗い

交通事故が多い

まちが広すぎて道に迷う

八王子駅前には怖い人が多い

八王子駅前だけ整備されており、郊外も

新宿から遠い

電車が遅れる

【公園について】

かくれんぼができるような森のある・ボール遊びができる公園がほしい

公園のトイレが汚くてこわい

グラウンドゴルフをしていて公園が使えない

【学校（学童）について】

児童館に来る中学生が騒ぐので迷惑している

給食がおいしくない

箸がくさい

給食

パソコンが難しいところ

【その他】 ないという子どもも

犬を虐待しているニュースを見た

不安を抱えている人が多い

大人が絶対という価値観を強く感じる

団地内の夜に叫ぶ人がいるなど変わっている人が多い

バイクなどの騒音がうるさい

地震がある

2. どうすれば八王子をもっと好きになれるか

【総括的な感想】

このテーマに関しては、圧倒的に学校に関連する意見が多かった。その中で特に目立ったのは、給食に対する要望。センター方式になった中学校からも声が上がった。また、体育館の暑さに対しても複数、改善を求める声があがった。

また、放課後の居場所づくり、ボール遊びのできる公園づくりや遊具の整備もかなり強い思いが示された。遊園地の誘致や市民プールの整備にも一定の声があった。

そのほか、八王子の治安維持や美化、迷惑行為をなくすこと、バス路線の充実などを求める声があった。

また一部、「八王子は完璧」との声も出たが、それに類する発言は複数あった。

【学校関係】

- 給食の牛乳を必要な量にする（1本は多い）（1）
- 給食の牛乳が苦手（8）
- 給食をビュッフェ方式にして（1）
- 給食がおいしくない。バイキング方式にして（2）
- 中学校給食をおいしくして（9）
- 学校の動物を増やして
- 体育館が暑すぎる。なんとかして。（6）
- 体育館が暑い（10）
- 校則をなくしてほしい（6）
- スマホ規制を緩和して（7）

【居場所】

- 児童館のような遊べるところをもっと作って（3）

【遊び場】

- 公園に遊具を増やして（4）
- ボール遊びのできる公園を増やしてほしい（10）
- 遊園地がほしい（2）
- 市民プールがほしい（2）
- 映画館など遊べるところを作してほしい（9）

【まちなか】

- 街中でもっと催し物を開いてほしい（3）
- 若い人向けのお店をもっと増やして（6）
- 八王子駅前の治安をよくして（4）
- 迷惑行為を辞める（1）

【その他】

祭りを増やして（6）

自然をきれいに整えて（9）

公共の場所にごみ箱を設置してほしい（10）

バス路線を増やして（9）

交通手段を整備して（10）

八王子が都会であるとのイメージをもっと伝える（5）

八王子完璧（2）

自分が大人になったら給料を上げてやりたい（7）

3. 今は何か悩みはあるかな？

【総括的な感想】

大勢の人の前と言える悩みでは、児童会・生徒会案件のものも多かった。学校で声を上げられない雰囲気があるのではないか気になった。

また、地域や大人のことを子どもたちはよく見ていることがよく分かった。

【交友関係】

LINEで悪口を言われた子がいた。

【学校】

水曜日はなぜか休み時間が短い・学校の非常口が使いづらい・学校で使用するマウスがほしい・宿題を減らしてほしい・マスクをつけっぱなしなのが辛い

嫌いな野菜が出てくること（ネギ、ピーマン、納豆）・テスト結果

【地域】

蜂が多い

捨て犬問題（交番に届けたことがある）、路上のごみの散乱

通学路で変なおじさんが現れる・川のポイ捨て・歩きスマホ

車で大音量（夜間など）出しながら走っている

【家庭】

お小遣いを値上げしてほしい

【その他】

とくにない（友達から悩みを聞いたことがあるけどそれは言えません）

4. 悩みを相談するとしたら誰に相談するか

【総括的な感想】

親に相談する場合は母親の方が多い。

相談できる人がいないと答えた子が2人いたというのが1番印象的であった。

【主な意見】

親（主にお母さん）

学校の先生

校長先生

学童の先生

兄弟

友達

近所の人

クラブのコーチ

親戚

塾の先生

祖父母

スクールカウンセラー

部活のキャプテン

いない

八王子市スクールソーシャルワーカー 谷川由起子先生インタビュー

2022年7月14日（木） 10:00～11:20

目的：不登校などを中心に問題を抱えている公立小中学校の児童・生徒を支援しているスクールソーシャルワーカー（以下、SSW）の谷川由起子氏より、子どもを取り巻く社会・家庭の変化について、現場からの体験を踏まえた率直な感想を伺う。

【SSWの使命】

子どもに対する福祉的支援を、学校を基盤として、教育の側から行う。

八王子市では不登校への対応を中心に、学校が「手詰まり」と感じているケース全般に対応している。

【SSW活用事業】

学校から直接発信

ケースごとの派遣依頼を元に活動。保護者からの直接依頼は原則受けない。（受ける自治体あり）

学校担当SSWは、個票システム（出欠状況カード）に基づき、不登校児童・生徒の状況について継続的に学校と情報共有する。

【八王子市においてSSWが関わるケース】

基本的に学校が手詰まりと感じるありとあらゆる問題、学校だけでは対応が困難なケース（不登校だけでなく学校の困りごと全般）

不登校、いじめのほかにDV、所在不明・安否確認不可能、自傷行為、性別にまつわる案件などが増えている

訪問したり、遊んだりとかして、学校や病院・役所・放課後デイなどへの同行を行う。

※精神疾患のケースが多い→病気認識が時代とともに増えている

【八王子市SSW活用事業の仕組み】

- 1 個票システムの共有・活用
- 2 出欠状況カードに基づく学校訪問→SSW要支援児の発見→対応方法の検討
- 3 A ヤマユリ教室→高尾山学園転入
B 精神科入院／通院中の児童・生徒支援（※行かない週はない）
C 緊急的介入（※割と増えている）
D 後方支援的介入（子どもや保護者に直接関わらず、学校支援を一緒に検討）
E 直接的介入（家庭訪問など）

【SSW活用の手順】

- 1 学校が当該生徒の支援に外部機関を活用する方針を検討・確認し、SSWに連絡。不登校の場合は

出欠状況カードを参照。

- 2 SSWが学校を訪問、ケース状況を聞き取る（インテーク）初回作戦会議を開催。
- 3 SSWは「受理会議」（毎週開催）で支援方針、担当SSWを検討し、学校に報告。
- 4 SSW介入について保護者の了解を得る。保護者が拒否する場合は対応が大変であり、介入糸口を「2」の会議で検討。
- 5 SSW介入開始。学校や関係機関と継続的に連携していく。

【八王子市の不登校の状況】

平成30年度から増加傾向にある。

長期欠席者の大部分を「不登校」として捉えられる。

学校の不登校認知力の向上→悲しいことではなく、安心して不登校になれるまち。

SSWは認知されて、始めて動ける。

コロナを嫌い学校に行かせない場合、出席停止扱いになってしまったら終わりだが、そこに潜んでいる不登校を見ていける。

【SSWとして感じる現状・課題】

- ・子どもの社会が複雑化している——ネット上のつながり、学習内容の複雑化、家庭環境の格差、個人の発達課題の顕在化（一昔前は肯定された野生児のような子が問題視される）
- ・社会情勢の影響等により教育力が不足している家庭が増えている。
- ・学校の先生が非常に忙しく、余裕がない。

<ポジティブに捉えられる面>

- ・いじめの予防・早期発見、早期対応ができる環境の整備。
学校いじめ対策委員会設置、「いじめ対応時間」年間35時間（週1時間）確保。
- ・不登校が許容される雰囲気が出てきた。
- ・多様な進路と多様な経済的自立への道＝都立高校には多様なコースが設けられている。また、中学校に一日も出席していない生徒も高校進学ができるようになった。
- ・ITを活用したオンラインのつながりの可能性。
- ・学校からの依頼や相談がとて多い（1件電話中に3件のメモが貼られることもある）。
- ・SSWの「増員」「質の確保」のバランス。
SSWとして採用された人は最初からSSWではなく、実践を通じてSSWに育っていくのが現実。
新規採用者もいきなり現場に送り出される。
- ・応募しても採用が困難。欠員が埋まらない。

<こども基本条例への期待>

- ・子どもや保護者が相手先を悩まずに相談できる。
- ・いじめや権利侵害が発生したとき、子どもの代弁者として解決や解消に向けた活動ができる。
- ・市長に対し、相談や救済を提言や制度改善としてつなぐ取組が可能になる。

令和4年7月14日(木) 午前10時
議 会 運 営 委 員 会 室

厚生委員会 スクールソーシャルワーカーとの懇談会

八王子市スクールソーシャルワーカー 出席者

役 職	氏 名
スクール ソーシャル ワーカー	谷川 由起子

八王子市議会 厚生委員会 出席委員

役 職	氏 名
委 員 (進行役)	村 松 徹
委 員	岸 田 功 典
委 員	木 田 彩
委 員	望 月 翔 平
委 員	八木下 輝 一

(一社) 保育協会 懇談会まとめ

2022年7月15日(金) 9:00~10:18

現状・課題

●欠員が増えてきており、保育園の運営にかかわる事態

各地域・年齢においてかなりの園で欠員が発生

(特に恩方・川口・加住・南大沢・由木 年齢：ゼロ歳児)

背景には…少子化・育休制度の充実・(コロナによる出産控え)

↓対応としては

◇保育定員を減らす

◇公立園の受入れを減らす

→解決には至っていない

保育園の安定的な運営に向けての対応は喫緊の課題となっている

集団規模が縮小していくことは決して悪いことではない

子どもの人数に応じて運営費が来ることが不安要素…保育人員を維持できる制度設計を

●長時間保育

保育園の多くは土曜保育を含めると保育時間は週に72時間

一方で職員の勤務時間は40時間であり時間的矛盾が生じている

現状の保育時間をしっかり確保・維持するには1.5倍から2倍の人員が必要

↓こうした勤務時間と保育時間のアンバランスさによって

・職員の事務時間が取れないといった弊害も

●人材確保に関して

・賃金のみならず仕事への負担感を減らしていくことも必要

→配置基準に行き着く

●保護者支援の必要性

・園側でも家庭の状況が見えづらい

・子ども広場等のイベントを開催するが、支援が必要な家庭ほどつながれない

・家庭の育児能力低下…こども家庭支援センターなど関係機関問題の増加

・子どもにとって何が大事か？

→大人が子どもの人権に対する関心が低い(権利条約も歴史が浅い)

→保育環境の整備は子どもの人権を守ることにつながる

特に配置基準(保育時間72時間を埋める人員体制)

令和4年7月15日(金) 午前9時
全 員 協 議 会 室

八王子市議会 厚生委員会 保育協会との懇談会

一般社団法人 八王子市私立保育協会 出席者

役 職	氏 名
会 長	石 井 淳
副 会 長	秦 清一郎
副 会 長	折 井 誠 司
事務局長	中 林 秀 人

八王子市議会 厚生委員会 出席委員

役 職	氏 名
副委員長	若 林 修
委 員 (進行役)	村 松 徹
委 員	木 田 彩
委 員	望 月 翔 平
委 員	中 島 正 寿
委 員	八木下 輝 一
委 員	小 林 裕 恵

幼稚園協会懇談会のまとめ

2022年7月15日（金） 11:00～12:19

子育てをめぐる現状と課題

幼児教育保育の無償化（選択の幅が広がったということでは保護者にとってはいいこと）

人員配置の向上にはつながっておらず、定員割れもひどく施設の運営面では厳しい状況。幼稚園の教育を八王子市の財産としてみていただき、豊かな自然を生かした環境づくり、園庭、保育室内の環境整備など。これからを担う子どもたちにあらゆる方面から支援を。少子化対策として出産時、保育所等に預けるまでお金も労力もかかる。精神的な負担、経済的な負担そこへさらに支援をしてほしい。職員の厚生に関する費用への補助金がなく園の負担。保育者の働きやすい環境ということであれば、園児の健康だけでなく保育者のほうにも目を向けてほしい。保育の質の確保は子どもの権利を守ること。

Q、保育の社会化とはいえまだ家庭の負担大きい。賃金の問題、保育者の待遇改善（従事者を増やす）
質の確保をサポートしていくうえでどういう体制を条例に盛り込むべきか？

A、子どもにとっていい教育、いい成長をということであれば、適正な時期に適正な環境、教育をすること。そのためには保育者の処遇改善を。家庭の延長というところであれば、家庭ではできないことを幼稚園で行っている。集団生活の中で3～5歳のそのそれぞれの年齢で必要なものを提供している。意図的なカリキュラムを組んでいる。自我の形成、他者への思いやり、自分の気づきを深めるなど、現場ではひとりひとりの成長に合わせそれらを実践できるような環境を与えていくことが必要。保育者としては、何か一つのことを専門的にできるというよりは、多角的にいろいろなものを提供できる、子どもの気持ちを酌み取ってどう次に発展させていけるか、ということを考えている。

子どもを取りまく環境の変化

ゲームやユーチューブなど他者と関わらない子どもが増えた。体力の低下もあり、すぐに息が上がってしまう子もいる。

子どもたち同士、家庭同士の関わりがコロナで減ったことで言葉がほとんど出ない、コミュニケーションが図れない。双方向（親同士、子ども同士）のコミュニケーションができていない。親子の愛着形成ができていない子どもが散見される。コロナで日常が奪われたこと（社会経験から成長していくことなど）の代償は大きいと感じている。園では園庭開放をして機会の確保に努めている。場所があれば保護者も安心して関係を作っていけると思っている。本人に問題があるのではなく、環境の問題で、全く話せなくても、保護者も理解して家庭でも声かけを意識すること、園で働きによって解決していく。その部分の支援、早い段階で気づいて適切な社会で過ごす環境を与えていくのが大切。コロナで休園にした2ヵ月で、子どもたちは1年分成長が戻ってしまった。1ヵ月2ヵ月幼稚園に通園できるようになると元に戻ってきた。

Q、子育ての正解が分からない。相談できる人がいない。家庭内で何とかしないといけないけれど方法が分からない。行政側の支援は何が求められているか。

A, 園庭開放など各園、各施設を開放していくこと。早く子どもを預ければいいということではない。保護者は関わり方も分からないままになってしまう。気楽に訪ねていくことができる環境を整えていくことが必要。豊かな自然を生かした公園を整備してほしい。板橋区の子ども動物園がすごくいい。気楽に行ける子ども目線での環境が増えるといい。

困り感あるお子さんの割合が増えてきている。端的な要因だったりもするのでずっとついていなければいけないわけではなく3歳4歳だけついていけば5歳にはいらぬよという子どもも多くいる。保育者を増やしていくことで丁寧に対応できる。子どもたちもいろんな先生と関わることで子どもも成長する。

テレビやユーチューブも一緒に見る、感想を話し合うとか、あるものうまく使うことができる。ずっと見せっぱなしだと言語発達への影響があるのでサポートが必要。

Q, 子どもたちを地域で育てるといっても実際は難しい。地域が子どもを育てるといっても保護者は有資格者じゃないと相手にしない傾向見受けられる。その中でどうコミュニケーション能力あげていくなどしたらいいと考えているか。

A, 園を開放して敷居を下げること、公園など施設をより子ども目線、親子目線にすること。集える環境がないのでコミュニケーションを取れる場所を作っていくこと。園庭開放していく頻度を増やし市からも財政的支援を受けるなどしていくことがあればいい。

子どもの権利

子どもが選ぶ権利がある。(保育園で保育される権利、親元で過ごす権利)

親は代弁者だが、そこで保育が必要な環境のお子さんは保育を受けたほうがいい。幼児保育教育無償化で14時以降の長時間保育にも補助がある。預けたほうが得だよねという損得勘定で子どもを預けてしまう保護者が増えた。申請をする保護者が非常に増えて預かり保育が増えていて、人員の確保に苦慮している。社会の流れとして仕方ないという思いもあるが、9時から14時までの保育を受けるのが精いっぱいの子ども(14時以降眠くてしょうがない、泣いてばかりいる、幼稚園行きたくないと言っているなど)幼稚園の場合はそれを保護者に伝えられるが、保育園はそういう施設なのでなかなか伝えるのが難しい。

子どもの声と保護者の声、何が子どもファーストなのか考えてしまう。長時間保育の部分に目を向けないといけない。現場の負担感にプラスして保護者の働き方への政策が必要。子どもが5歳まで働かざるを得ない状況なのだとしたらそこは行政の施策で対応してほしい。

幼稚園は虐待とは無縁だったのだが、心理的虐待が増えてきた感じがある。園から児相に相談しても園で対応するよう言われ、保護者との間に亀裂が生まれ困っている。

令和4年7月15日(金) 午前11時

第 3・4 委 員 会 室

八王子市議会 厚生委員会 幼稚園協会との懇談会

八王子市私立幼稚園協会 出席者

役 職	氏 名
会 長	内 野 彰 裕
副 会 長	串 田 和 士
副 会 長	浦 野 慎 一
副 会 長	市 川 忠 康

八王子市議会 厚生委員会 出席委員

役 職	氏 名
副委員長	若 林 修
委 員 (進行役)	村 松 徹
委 員	木 田 彩
委 員	望 月 翔 平
委 員	中 島 正 寿
委 員	八木下 輝 一

2. アンケート部門

【アンケートによる調査グループ】

【調査項目】

市内小・中・高の児童・生徒を対象としたアンケート調査

【アンケート部門委員】

役 職	委 員 名
キ ャ ッ プ	小 林 裕 恵
副 キ ャ ッ プ	八 木 下 輝 一
厚 生 委 員 長	五 間 浩

令和4年度 子どもの権利に関するアンケート調査結果

1. 調査目的: この調査では、子どもの日ごろの家庭や学校での状況について把握し、子どもに関する条例の制定に向けた参考資料として活用することを目的とする。
2. 調査対象: 小学5年生 市内の6圏域から各1校 合計6校
中学2年生 市内の6圏域から各1校 合計6校
高校2年生 市内1校
3. 対象人数: 1,214人
4. 調査方法: アンケート調査票を調査対象の各クラスに配布
5. 調査期間: 令和4年6月1日(水)～6月30日(木)
6. 回収結果: 対象人数 1,214人・有効回収数 1,108人・有効回収率 91.57%
7. 集計結果

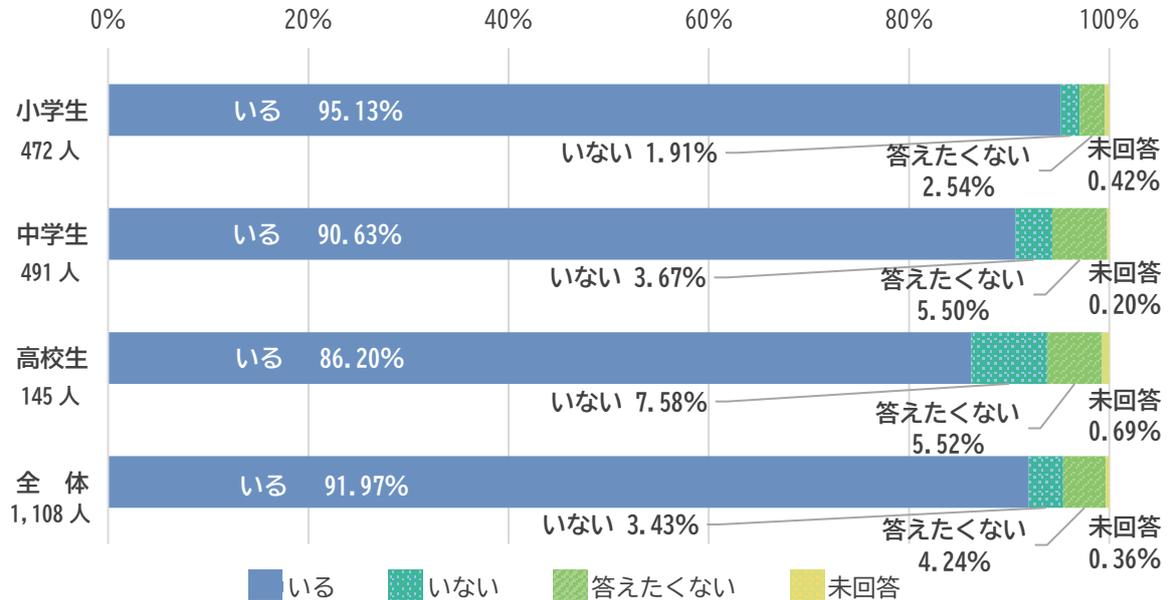
【回答】

1、あなたのことについてお聞きします

問1) あなたは、何年生ですか？（あてはまる番号1つに○）

	小学生	中学生	高校生	合計
基数	472人	491人	145人	1,108人
構成比	43%	44%	13%	100%

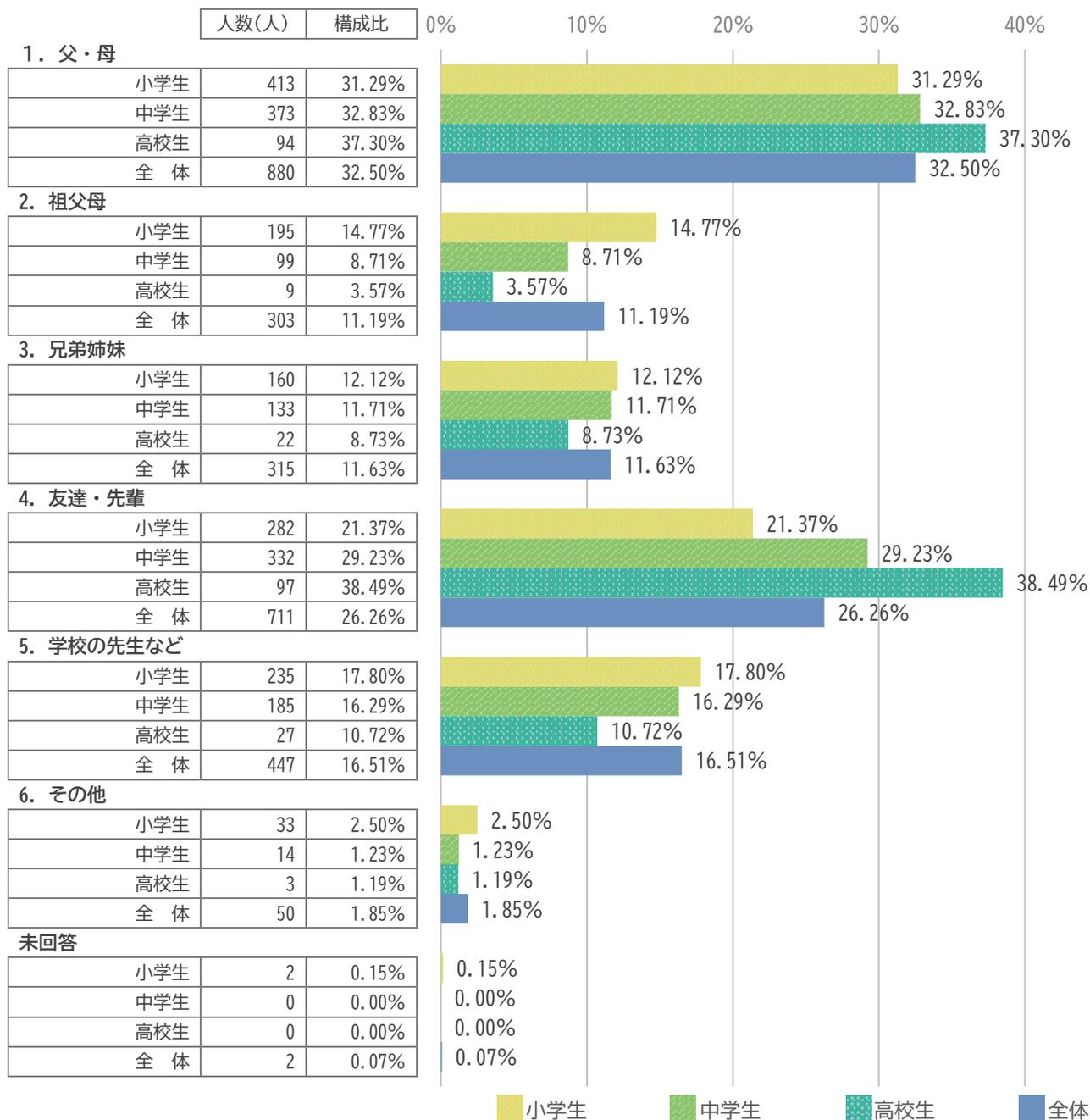
問 2) 困った時や悩んだ時に相談できる人はいますか？ (あてはまる番号1つに○)



- 小学生、中学生、高校生ともに「いる」が高い割合を示した(全体で91.97%)。年代を経るごとに減少傾向が見られ、小学生と高校生では10ポイント近くの差が生じている。この原因についての考察が必要であると考え。
- 小学生、中学生、高校生ともに「いない」が低い割合を示した(全体で3.43%)。年代を経るごとに増加傾向が見られ、小学生と高校生では約4倍の増加となっている。年代を経るごとに「いない」の回答が多くなっていることに注視したい。
- 「答えたくない」(全体で4.24%)、「未回答」(全体で0.36%)を合わせた数値については、相談できる人について消極的な意思表示が含まれるとも考えられる。
- 総じて、年代を経るごとに相談できる人がいないという傾向が見て取れる。このことは、困ったり、悩んだりする内容が多岐にわたる年長者になるほど、その受け皿が不足してくると傾向があると推測できる。その意味では、多様な相談窓口の在り方が問われてくると考えられる。

問3) 問2の相談できる人が「1. いる」と答えた人にお聞きます。その人は、だれですか？

(あてはまる番号すべてに○)



●小学生

1位	父・母	413人 (31.29%)
2位	友達・先輩	282人 (21.37%)
3位	学校の先生など	235人 (17.80%)

家庭や学校など身近な場所で相談できる人がいることが見てとれる。

●中学生

1位	父・母	373人 (32.83%)
2位	友達・先輩	332人 (29.23%)
3位	学校の先生など	185人 (16.29%)

小学生と同様の傾向がある中、「友達・先輩」の割合が8ポイント近く増加している。

●高校生

1位	友達・先輩	97人 (38.49%)
2位	父・母	94人 (37.30%)
3位	学校の先生など	27人 (10.72%)

小学生、中学生と比較して「友達・先輩」の割合が最も高い数値を示したが、「父・母」の割合も増加傾向を維持した。一方、「学校の先生など」は年代を経るごとに減少傾向を示したことが気になる。理由のひとつに教員の多忙が考察される。

●家族の中でも「祖父母」(全体で、303人 11.19%)、「兄弟姉妹」(全体で、315人 11.63%)は、年代を経るごとに減少傾向を示した。

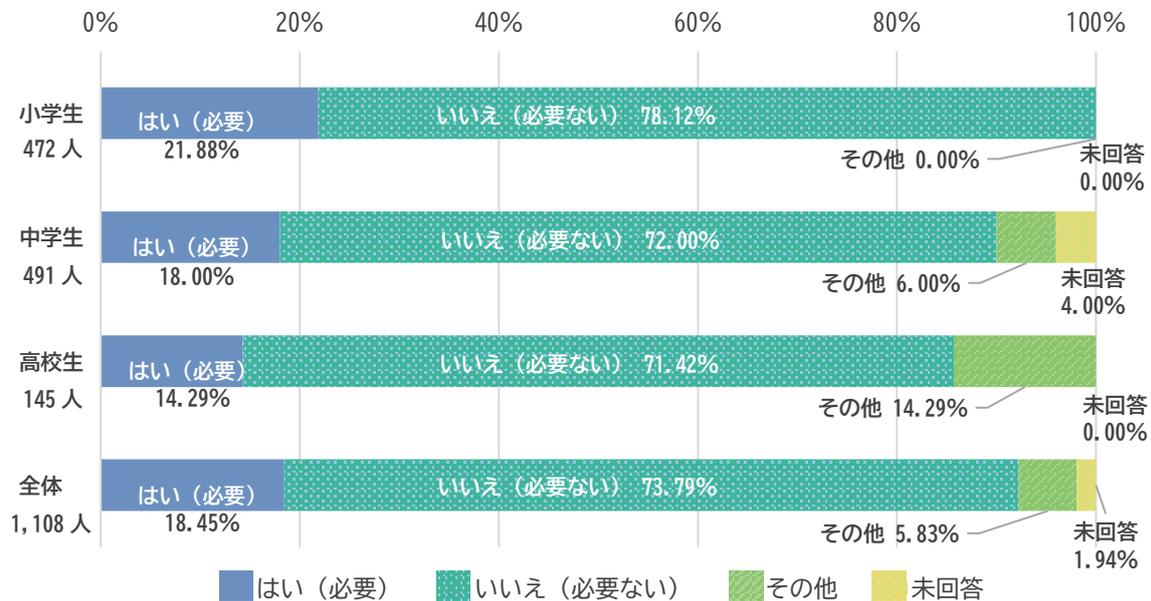
●この項目の調査では、小中学校生では最多の「父・母」が、高校生で「友達・先輩」となるところに注視したい。

●年代を経るごとに「父・母」の割合が減少することは、「父・母」には相談しづらい生活課題が増加するとともに、「父・母」にとっても回答しづらい生活課題が増加することに原因があるのかも知れない。その意味で、専門的な受け皿を含めた相談体制の拡充が求められると推察される。

問4) 問2の相談できる人が「2. いない」「3. 答えない」と答えた人にお聞きします。

いつでも相談できる人や窓口が必要ですか？

(あてはまる番号1つに○)

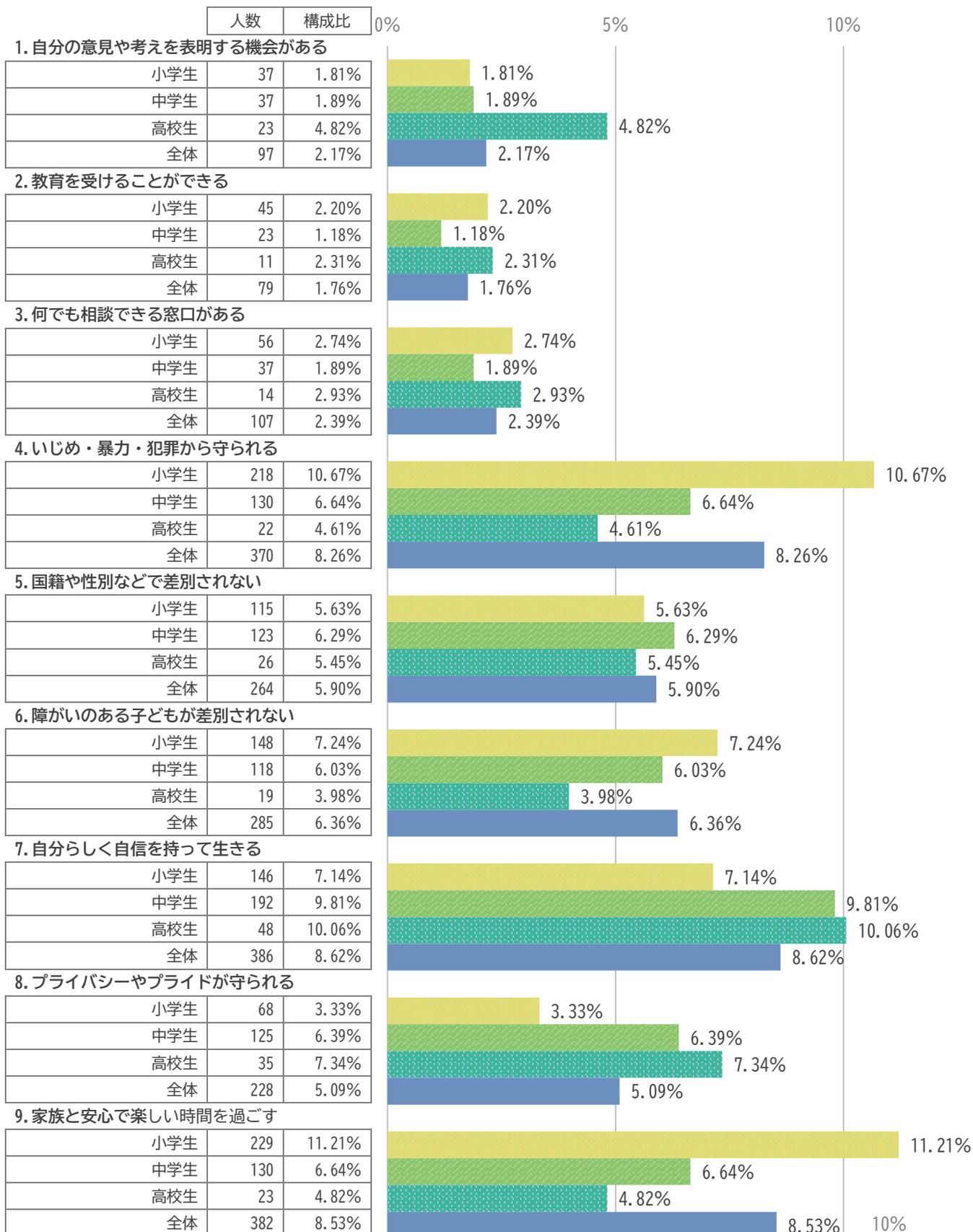


- この項目では、前問で示された「父・母」や「友達・先輩」など身近に接する人や信頼関係がある人に相談先を求めている傾向が再確認できる結果となった。
- 相談できる人や窓口が「はい(必要)」「いいえ(必要ない)」ともに年代を経るごとにいずれの割合も減少傾向が見てとれた。「はい(必要)」と回答した人は、全体の 18.45%と高くはないが、新たな相談体制の必要性を示唆していると判断すべきである。
- いつでも相談できる人や窓口の存在は便利に思える反面、相談者の秘密保持やプライバシー保護が担保されるかという課題も指摘できることから、年代に応じた多様な相談先であり、かつ、守秘義務が担保され信頼できる専門的な相談窓口の必要性を見い出すことができると考えられる。

2. 日ごろの生活についてお聞きします

問5) あなたの日ごろの生活の中で、もっとこうなったらいいのにと感じるものを教えてください。

(とくにあてはまる番号5つ以内に○)



10. 夢や目標に向かってチャレンジする			
小学生	148	7.24%	
中学生	137	7.00%	
高校生	34	7.13%	
全体	319	7.12%	
11. 遊びや勉強ができる			
小学生	139	6.80%	
中学生	160	8.18%	
高校生	51	10.69%	
全体	350	7.82%	
12. 人と人とか助け合う関係が大切にされる			
小学生	119	5.82%	
中学生	102	5.21%	
高校生	12	2.52%	
全体	233	5.20%	
13. 芸術・文化やスポーツなどを楽しむ			
小学生	107	5.23%	
中学生	118	6.03%	
高校生	31	6.50%	
全体	256	5.72%	
14. 健康に生活でき、医療が確実に受けられる			
小学生	116	5.68%	
中学生	105	5.37%	
高校生	39	8.18%	
全体	260	5.81%	
15. 平和な環境で安心して暮らせる			
小学生	193	9.44%	
中学生	185	9.44%	
高校生	34	7.13%	
全体	412	9.20%	
16. ありのままの自分を受け入れてもらう			
小学生	81	3.96%	
中学生	147	7.51%	
高校生	26	5.45%	
全体	254	5.67%	
17. 特にない			
小学生	61	2.98%	
中学生	73	3.73%	
高校生	19	3.98%	
全体	153	3.42%	
18. その他			
小学生	16	0.78%	
中学生	9	0.46%	
高校生	8	1.68%	
全体	33	0.74%	
未回答			
小学生	2	0.10%	
中学生	6	0.31%	
高校生	2	0.42%	
全体	10	0.22%	



●小学生	1位 家族と安心して楽しい時間を過ごす	229人(11.21%)
	2位 いじめ・暴力・犯罪から守られる	218人(10.67%)
	3位 平和な環境で安心して暮らせる	193人(9.44%)
●中学生	1位 自分らしく自信を持って生きる	192人(9.81%)
	2位 平和な環境で安心して暮らせる	185人(9.44%)
	3位 遊びや勉強ができる	160人(8.18%)
●高校生	1位 遊びや勉強ができる	51人(10.69%)
	2位 自分らしく自信を持って生きる	48人(10.06%)
	3位 健康で生活でき、医療が確実に受けられる	39人(8.18%)
●全体	1位 平和な環境で安心して暮らせる	412人(9.20%)
	2位 自分らしく自信を持って生きる	386人(8.62%)
	3位 家族と安心して楽しい時間を過ごす	382人(8.53%)

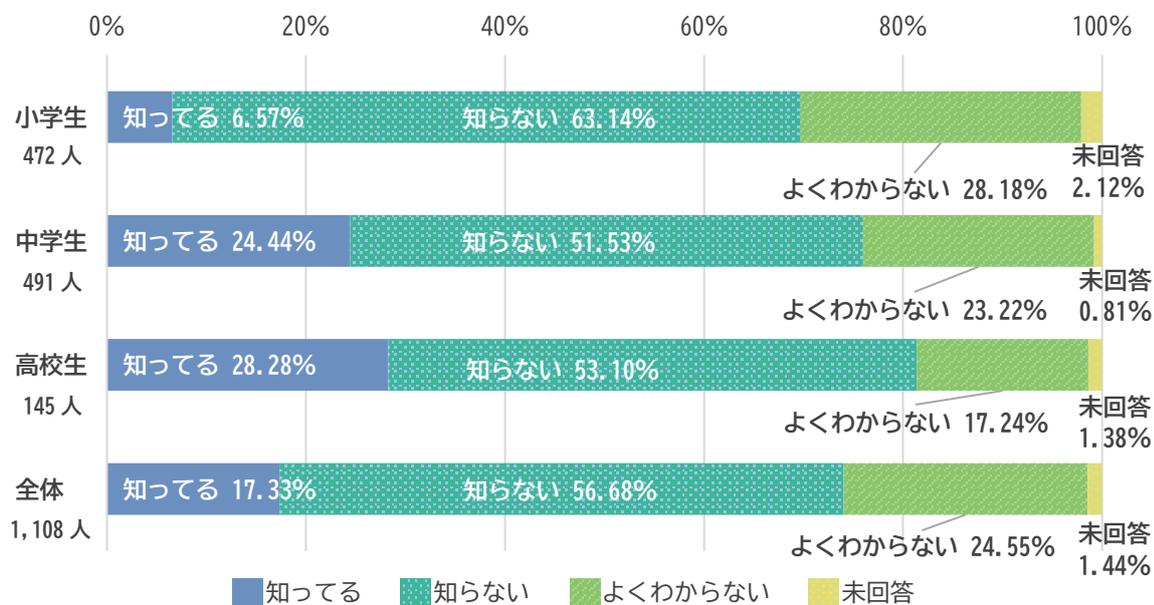
●ウクライナでのニュース等、世界情勢・社会環境が及ぼす影響は大きいと考える。

●選択肢4「いじめ・暴力・犯罪」を小学生で 10.67%(約 1 割)が選択していることから、そのような不安が学校・家庭に存在している可能性が危惧される。

また、選択肢 6「障がいのある子どもが差別されない」を小学生 7%が選択していることから、身近に障がいのある子どもがいて、その子どもが差別される現状が存在していることが想像でき、更なる支援体制が必要と考える。

3、子どもの権利に関してお聞きします

問6) 八王子市議会 厚生委員会では、国際連合(※)の「子どもの権利条約」(国同士のやくそくごと)に基づいて、子どもの権利に関する条例(きまり)をつくりたいと考えています。あなたは、国際連合の「子どもの権利条約」を知っていますか？ (あてはまる番号1つに○)

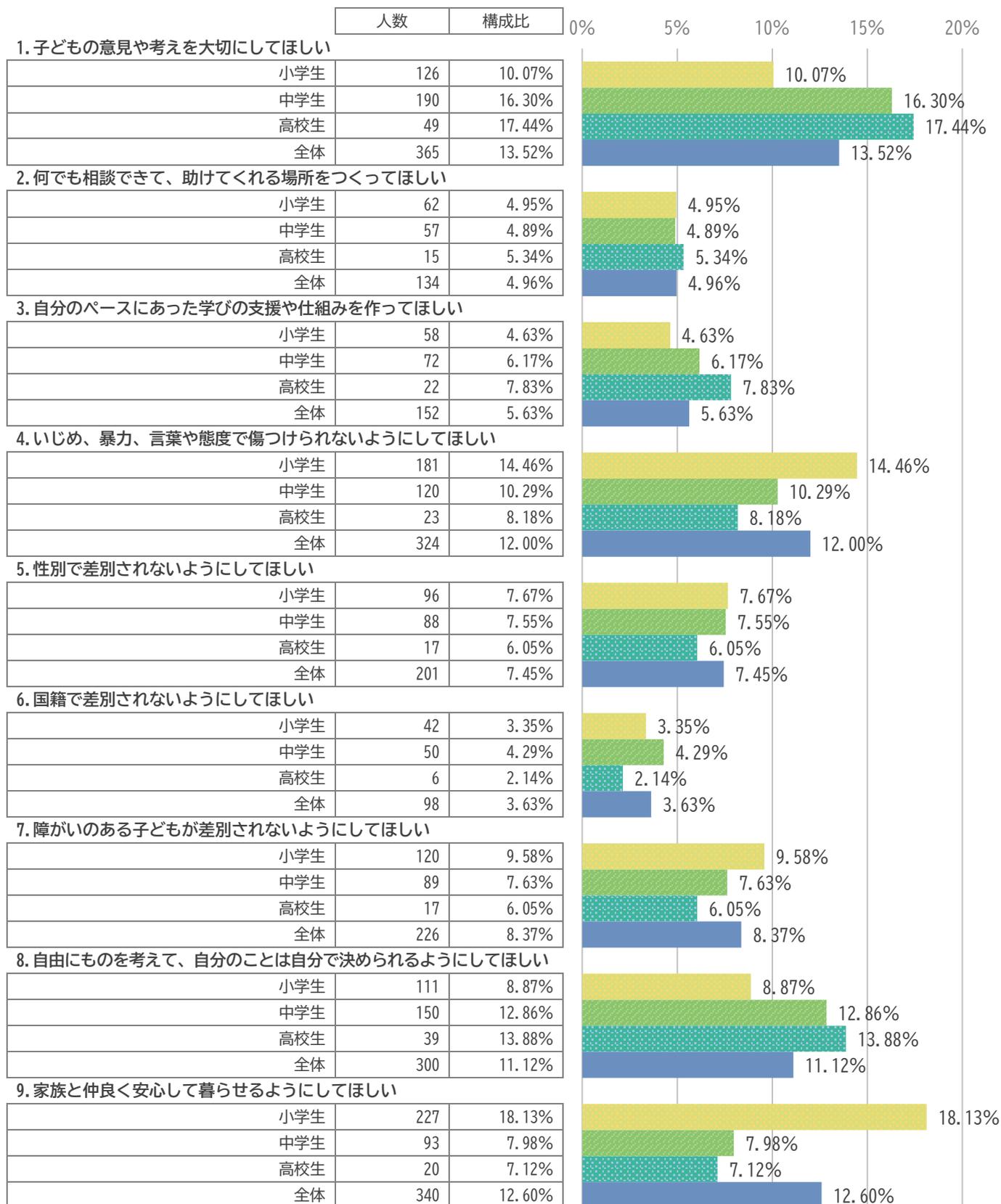


●授業での国際連合の仕組みや役割の中で学習した結果だと推測されるが、高校生の「知ってる」(28.28%)は、高い数値だと評価する。

●一方で、子どもの権利条約を知っている児童・生徒が全体の2割にも満たない。この回答結果の要因としては、「子どもの権利」自体への理解が不足していると推測される。まずは、子どもの権利を伝え、周知していくことが重要だと考える。

問7) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)ができたなら、どんなことを期待しますか？

(とくにあてはまる番号3つ以内に○)

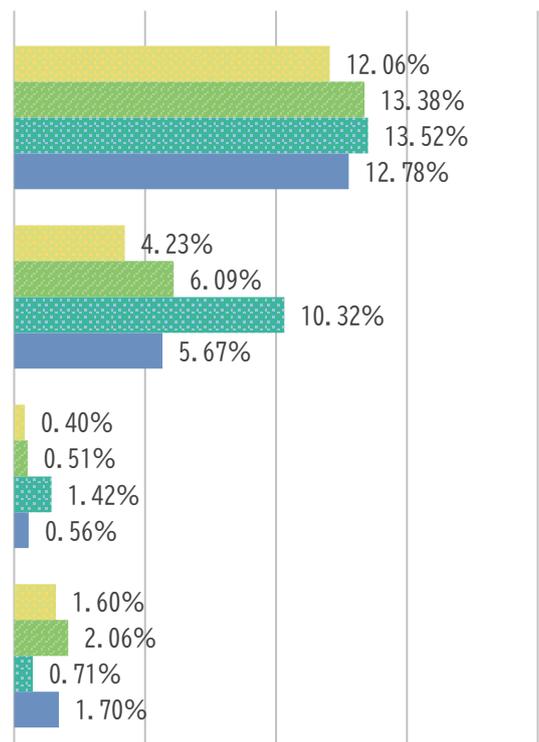


10. 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい			
小学生	151		12.06%
中学生	156		13.38%
高校生	38		13.52%
全体	345		12.78%

11. 特にない			
小学生	53		4.23%
中学生	71		6.09%
高校生	29		10.32%
全体	153		5.67%

12. その他			
小学生	5		0.40%
中学生	6		0.51%
高校生	4		1.42%
全体	15		0.56%

未回答			
小学生	20		1.60%
中学生	24		2.06%
高校生	2		0.71%
全体	46		1.70%



小学生 中学生 高校生 全体

●小学生

- 1位 家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい 227人(18.13%)
- 2位 いじめ、暴力、言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい 181人(14.46%)
- 3位 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい 151人(12.06%)

●中学生

- 1位 子どもの意見や考えを大切にしてほしい 190人(16.30%)
- 2位 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい 156人(13.38%)
- 3位 自由にものを考えて、自分のことは自分で決められるようにしてほしい 150人(12.86%)

●高校生

- 1位 子どもの意見や考えを大切にほしい 49人(17.44%)
- 2位 自由にものを考えて、自分のことは自分で決められるようにしてほしい 39人(13.88%)
- 3位 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい 38人(13.52%)

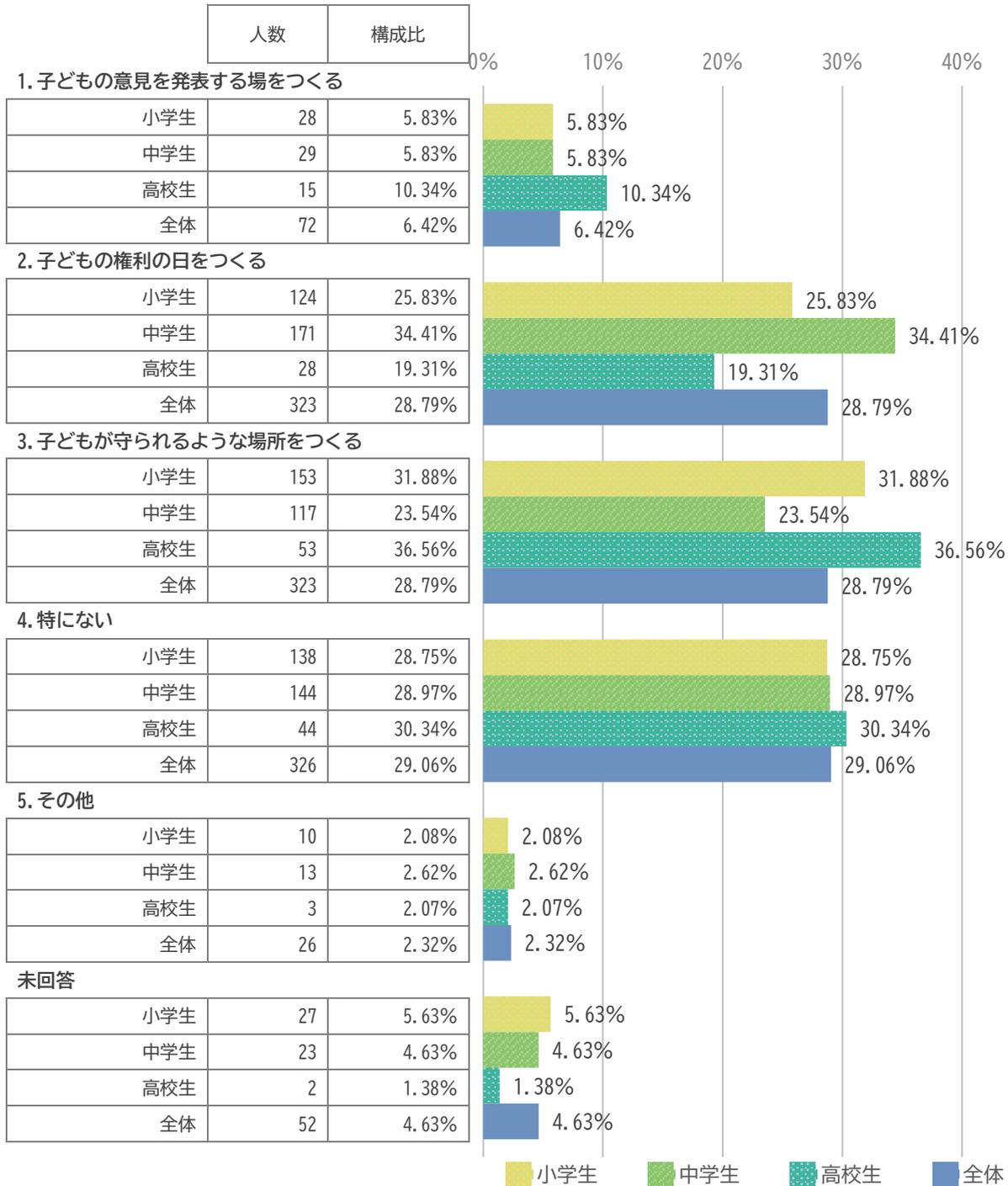
●全体

1位 子どもの意見や考えを大切にしてほしい	365人(13.52%)
2位 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい	345人(12.78%)
3位 家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい	340人(12.60%)

●「子どもの意見や考えを大切にしてほしい」は、全体で 14%弱と選択肢の中でも、多い方であり、年代が上がると自分という領域をしっかり守りながら、意見を出して生きたいと考えていると推測される。条例に反映することが求められる。

●「いじめ、暴力、言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい」や「家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい」の選択肢が多いことから、問5で選択された傾向と同様に、特に求めていると考察される。

問8) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)の中に「あるといいな!」と思うものは、なんで
すか? (あてはまる番号1つに○)



●小学生	1位 子どもが守られるような場所をつくる	153人(31.88%)
	2位 特にない	138人(28.75%)
	3位 子どもの権利の日をつくる	124人(25.83%)
●中学生	1位 子どもの権利の日をつくる	171人(34.41%)
	2位 特にない	144人(28.97%)
	3位 子どもが守られるような場所をつくる	117人(23.54%)
●高校生	1位 子どもが守られるような場所をつくる	53人(36.56%)
	2位 特にない	44人(30.34%)
	3位 子どもの権利の日をつくる	28人(19.31%)
●全体	1位 特にない	326人(29.60%)
	2位 子どもの権利の日をつくる	323人(28.79%)
	3位 子どもが守られるような場所をつくる	323人(28.79%)

- この設問は、解決のための具体的な内容を問う設問であった。「特にない」が29.60%で全体の約3割をしめているところから、具体的なイメージが難しかったのだと推測されるが、取りまとめの参考としたい。

問9)あなたが思っていることがあれば、自由に書いてください。

※別紙記載のとおり

【質問 ③ (その他)】

■小学生

- ・スクールカウンセラーの先生 (12)
- ・いところ (6)
- ・近所の人 (5)
- ・学童の先生 (2)
- ・学園の職員 (2)
- ・習い事の先生 (2)
- ・ペット (2)
- ・母の妹や姉
- ・相談窓口、地域の人
- ・サッカーのコーチ
- ・師匠

■中学生

- ・いところ (3)、親戚 (3)
- ・近所の人 (2)
- ・友達の親
- ・友達のお母さんお姉ちゃん達
- ・ネット友達
- ・友達
- ・親友
- ・近くにいる人
- ・相談センターなどに電話
- ・相談内容によってはいない

■高校生

- ・後輩
- ・カウンセラーの人
- ・どちらとも言えない。相談をたくさんしたいけど誰にも話したくない。

【質問 ④ (その他)】

■小学生

- ・言いたいことが言えるから

■中学生

- ・完全黙秘
- ・分からない
- ・いると答えたから

■高校生

- ・いたらいいと思う

【質問 ⑤（その他）】

■小学生

- ・いじめられてる人がみんなと仲良くする
- ・女の子はピンクだから男の子は青などを決めないでほしい
- ・戦争とかがなくなればいい
- ・犯罪者いない
- ・社会
- ・3番で、悩みごと相談窓口
- ・学校を休んでいいときをつくってほしい
- ・病気があったりしても関係なく遊べる
- ・人との会話が楽しめる
- ・マスクが外せる
- ・コロナがなくなってほしい
- ・もっと涼しければいい
- ・まねされない
- ・いちょう公園をきれいに
- ・公園や、スーパーなどが近くにあればいいと思う
- ・全打席ホームランを打てるようになる
- ・野球を1人でも練習できる所がほしい
- ・毎日100円貰える

■中学生

- ・虐待が起こらない
- ・いじめている側の人のことをよく見る
- ・髪の毛を自由にしてほしい
- ・勉強やスポーツなんかよりも友達が一番大切な存在になる
- ・自分に合った勉強方法をすることが出来る
- ・教育機会を減らす
- ・学校をドームにしてほしい
- ・学校のプールサイドが古く塗装が剥げていてコンクリートやその下の石が露出している。歩くと痛い。先生はサンダルを履いていて、生徒は素足。マットを敷くか塗装し直してほしい。
- ・競技場作ってほしいです

■高校生

- ・必要以上の上下関係の撤廃
- ・学校と生徒間の話し合い、意見交換。
- ・学校が週3登校。2日リモート希望。
- ・もう少し皆素直になれば平和だと思う。
- ・休日をください。
- ・遊園地など子供が”中学生まで”というところが多い。大多数の人は高校生でも親に支えられているので料金の優遇は高校生までが妥当だと思う。

【質問 ⑦（その他）】

■小学生

- ・やりたいことをやらせてくれること
- ・まねされない
- ・楽しい毎日
- ・店を増やしてほしい
- ・八王子の遊び場などを作ってほしい

■中学生

- ・自分自身を受け入れてあげる条例がほしい
- ・子供の意見に耳を傾け、実際に行動してほしい
- ・私達にとって面倒なことが書かれていないといいと思う
- ・高校まで、義務教育
- ・登校日数を減らす
- ・学校に行くことの強要をしない

■高校生

- ・もっと学校で生徒主体にしてほしい
- ・子供がいる世帯への福祉を拡充してほしい
- ・たばこ禁止
- ・健康のために、歩きたばこ禁止

【質問 ⑧（その他）】

■小学生

- ・子供は親から大切にされる
- ・安心して暮らせるようにしてほしい
- ・子供でも安心して買い物ができる場所
- ・宿題がなくなる
- ・子供が遊べる場所
- ・子供が自由な場所をつくる
- ・じゃまされない場所をつくる
- ・年に一度好きなものがただで貰える（9月30日に）
- ・サッカー場を増やす
- ・1日先生

■中学生

- ・性別で差別されない
- ・皆が持っている物を持っていなくても差別されないような条例
- ・子供の意見を聞いてほしい
- ・子供が自身の意見をもとに動ける場所、機会
- ・子供が親に甘えられる日をつくる
- ・自分の将来は親ではなく自分で決める
- ・学校の良い先生の転任を子供が決めたい
- ・部活でもっと子供の意見を優先する。押し付けない。
- ・校則を見直す（自分らしくいたい為）
- ・給付金
- ・毎日最低 30 万円以上のお小遣いをあげる
- ・土日以外にも休みの日をつくってほしい
- ・休日を増やす

■高校生

- ・いじめから守られる権利
- ・選挙権
- ・たばこ禁止

【質問 ⑨（自由記述）】

■小学生

（いじめ・差別・暴力）

- ・地球全体だけでなく、八王子市全体が犯罪、差別、いじめがなくなるようにしてほしい。
- ・いじめなどを減らしてほしい。障害や性別で差別をしないでほしい。
- ・いじめられてる人が仲良くさせてほしい。
- ・「いじめ」をやめてほしい。
- ・あだなをつけられたくない。
- ・いじめや事件や殺人とかをやって自分は楽しいと思っているかもだが、他人は嫌がっているから改めて不平等だなど思いました。
- ・差別をなくしてほしい。
- ・みんなが差別や暴力などがなくみんなが楽しく仲良く暮らせるいい市を目指したいです。
- ・この世から悪人がいなくなってほしい。
- ・「子供だから」といって差別されないようにしてほしい。あと答えていい数を増やしてほしい。
- ・障害がある子は変な子と思わないでほしい。最近は差別する人がいるから悲しい。
- ・ぼくはみんなが安全に暮らせたり差別をしない暮らしがいいなと思う。
- ・性別・生まれた所・障害のある人など、差別をしないほうがいい。
- ・男女で男子はケンカが強いと言われたくない！
- ・もっと「子供だから」「私の方が年上だ」などそういうことがなく自由に過ごしたい。
- ・私が一番こればダメだなど思ったのが問5) 6と問7) 7です。

（権利関係）

- ・子供の意見をきいてほしい。
- ・子供が守られるような場所を作ればみんな安心するかも。
- ・親が「〇〇しなさい」「〇〇して」とか子供に言ったら、子供は嫌になって自殺をしちゃうかもしれない。もっと子供に優しく何かの権利をあげてほしい。
- ・私は問 6 の子供の権利条約のことは知らないけれど子供が持っている 3 つの権利は知っています。1 つ目は叩かれたり嫌なことを言われたりされない、2 つ目は元気に健康に毎日を過ごして成長する、3 つ目は家の人から守ってもらえる（ですかね？）です。
- ・自由に遊べる。決まりがない。
- ・子供の権利の日を、年に3回作ってほしい！
- ・「子供の権利」ってなんですか？・大人だけが権利を持つのではなく、子供も権利を持ちたい…。
- ・大人だけが権利を持つのではなく、子供も権利を持ちたい…。
- ・権利がなくても、今までどおりに人と人が支え合って暮らしていきたい。
- ・子供の欲望を叶えてほしい。

（相談窓口）

- ・子供相談所をいたるところに造ってほしい（特に学校付近）
- ・私は、今友達と喧嘩をして心がモヤモヤします。なので、色々な所に相談窓口を作ってほしいです。

（居場所）

- ・子供達だけの場所があったらいい！
- ・同じ年の子だけの場所を作ってほしい。
- ・子供だけで遊べる楽しい場所を作ってほしい

- ・みんながケガなく楽しい場所を作ってほしい。
- ・たくさん笑って暮らせる場所がほしい
- ・家族で遊べる場所がほしい。
- ・もうちょっと公園を大きくしてほしい
- ・遊具のいっぱいある、公園をいっぱい造ってもらいたい。
- ・友達と遊べる公園を増やしてほしい。
- ・公園をもう少し増やす。
- ・もっと広く楽しく遊べる公園がほしい。
- ・公園の数を増やしてほしいです。
- ・全国の人々に楽しく自然がいっぱいある公園がほしいなと思っています！！
- ・公園にバスケットコートがほしいです。
- ・公園にジャングルジムがほしい。
- ・八王子の公園に遊具を増やし、広くして、ゴルフスペースを作ってほしい
- ・公園をもう少し増やしてほしい
- ・パルクールとかおにごっこなどができる場所を造ってほしい。子供だけの場所がほしい。
- ・公園を増やしてほしい。プールを増やしてほしい。テーマパークがほしい。でっかいショッピングモールがほしい。
- ・公園にたまあにブランコがないから公園には、ブランコをつけてほしい
- ・全部の公園にブランコがあってほしい。
- ・あおぞら公園に、スベリ台とシーソーがあつたらいいなと思います。
- ・滝山台丸山公園に、ジャングルジムがほしい。
- ・三小の周りに遊具がいっぱいあつて広い公園を造ってほしい。
- ・大きな公園を八王子市の寺町か万町に増やしてほしい
- ・たくさん体育館を造ってほしいです。バドミントンなど練習場などがほしいです。
- ・1人で野球の自主練とか公園で野球でき、野球の遊びの途中で使ってる場所をじゃまされない所がほしい。
- ・図書館を増やしてほしい。
- ・図書館がもっとたくさんできてほしい。
- ・図書館の本を少し増やしてほしい。
- ・八王子駅の近くに映画館がほしい
- ・八王子駅のバスロータリーの道を自由に歩けるようにしてほしい。
- ・動物園・水族館がほしい。
- ・子供料理教室を作ってください
- ・料理を学ぶ場を用意してほしい
- ・友達といっしょに行けるカフェ、お店がほしい。
- ・放課後などに行ける駄菓子屋を造ってほしいです。
- ・駄菓子屋がほしいです。
- ・店の入場制限で大人だからいい子供だからダメなんてない八王子があつたらいいな。

(人間関係)

- ・友達関係が難しい。(関係なくてすみません)
- ・友達に嫌なことを話せるようになった。
- ・人と人との会話や一人一人の個性を大事にしていくようにしてください。
- ・スマホを持っている人がからかってくるのをやめてほしい。

(学校・教育)

- ・自分ができるように、細かく色んなことを、もっと学びたい！！
- ・授業が長いから短縮してほしい
- ・もうちょっと授業を早く進めてほしいです。
- ・もう少し自分たち（子供）が楽しく勉強できるようにしてほしい
- ・学校での授業時間を4時間目までにしてください。
- ・小学校・中学校にも飛び級制度を入れてください。
- ・オンラインがいいです。（学校）
- ・学校の校庭にもっと遊べる遊具がほしいです。
- ・体育館で体育をするときに冬にとっても寒いのにヒーターを出したりせず、親が来た時だけ出すのはなぜ？
- ・学校の水道でお湯が出るようにしてほしい。
- ・学校の図書室の本（特に角川文庫の本）を増やしてほしい。
- ・教師が生徒の前でどのような態度かをもっとしっかり見る
- ・制服を変えてほしい（中学校）
- ・学校の給食で、牛乳を出すのをやめてほしい。
- ・習い事で親に指定されたところまでやれって言われずに自分で決めたい。（追加したりなど）
- ・楽しい学校生活と家族がいれば、幸せだと思う。

(環境)

- ・毎年地球温暖化が進んでるからそれを止めたい。
- ・今地球温暖化なので、リサイクルとかできるものを増やしていく。
SDGsで海を守るということで、プラスチックやゴミを捨てないよう強化してほしい。
- ・ポイステをしないでほしい。
- ・川のゴミが減ってほしい。
- ・八王子は自然が豊かな所だから、あまり新しいビルなど建物を造らないでほしい。
- ・自然がとってもきれいで、自然は、守りぬいてほしいと思います。
- ・自然を増やしてほしい。
- ・夜にバイクがデコデコうるさいので、やめてほしいと思っています。

(平和・暮らし・生活)

- ・みんなが仲良く平和に暮らせる。
- ・世界で戦争がなく平和になってほしい。
- ・平和な町を作ってくれるのを信じてます
- ・地球で、戦争や、犯罪とか、そういうのがない地球にしたいし、家族の暮らしや、友達をいっぱい作れるのを思っています。
- ・防犯カメラを増やしてほしい 理由：犯罪が多いから
- ・みんなが幸せになってほしい。
- ・みんなが幸せな世界になる未来を、期待しています。
難しいことは分かっているけど、だからこそ未来や現在に期待しています。
- ・家族や友達と楽しい生活を送りたい。（みんなと）
- ・この地球が安全に暮らせるような世界。
- ・みんなが仲良くできる世界にほしい。
- ・店の物を値上げしないでほしい。（安くしてほしい）

- ・大人が仕事をしなくてもお金が持たえるようになってほしい。
- ・子供も大人も平和に暮らせるようになりたい
- ・子供は将来のことを考えて、自分らしい考え方があったらいいなと思います。
- ・子供に対しての補助金を出してほしい。
- ・支援金をもっと出してほしい。
- ・市全員の人が安心して暮らせるようにしたい。
- ・私も八王子をもっとよくしていきたいです

(その他)

- ・もっと子供達で話したい
- ・遊ぶ時間をもっとほしい。
- ・夜尿症にかかっているから、秘密にしている。
- ・区画整理で家を壊さないでほしい。
- ・三つの願いごとを叶える魔神のランプがほしい。
- ・ソーランのはっぴをください。
- ・みんな、スマホを持っている世界がほしい。
- ・ゲーミング PC がほしい。
- ・1000 万円ください。
- ・ないんですよ。
- ・ほとんどがそうだった。

■中学生

(いじめ・差別・暴力)

- ・いじめをなくしたい。
- ・自分は、小学校の頃いじめられていたせいで、今は、周りが全て怖く感じます。そのように、おびえないうで毎日自分らしく楽しく生活できるよう、環境を変えてほしい。
- ・嫌な思いをしている人が日本にたくさんいるからもっといじめを減らしていきたい。
- ・子供が自ら命を断つということが多くなってきている。いじめなどを厳しく取り締まり、そういった環境を変える必要があると思う。
- ・大人の方は、みんな、子供のいじめやケンカをしても子供のことだから一みみたいな感じなので、もっと真剣に考えてほしい。
- ・性別の事とか差別しないとか子供が分かって親とか分からないと何も変わらない。
- ・障害を持っているだけで差別されるのもだめだし、やっている人の考えが分からない。子供が守られるようなことを考えてほしい。
- ・なぜ「女の子なのにそんな髪型なの」や「女の子なのになんで男の子と遊ぶの」など女の子なんだから～や女の子なのに～と言われなきゃいけないのか。
- ・虐待などのニュースがまだ流れているので、できるだけなくなるようになってほしいなと思いました。
- ・今の時代、差別は間違っていると思います。もっとジェンダーレス、多国籍の人達と私達を平等にするべきだと思います。案としては、ポスターなどを貼り、市民の人々の理解を得る、色々な人が集まる交流の場所を作り、お互いの理解を深める。など、たくさん案はあるはずですよ。なのになぜ”差別”がなくなるのでしょうか。”差別”は今後もなくなるかもしれません。しかし私はいつか絶対全員が平等で暮らせる世界になる事を信じています。最後にいつも私達の生活を支えていただいております。
- ・学校に行くことの強要で、よけい学校にこれなくなっている友人がいるからやめてほしい。それでキズついている。
- ・子供同士のケンカ以上の事のことをしないでください。
- ・暴力してくる大人はほんとにいらなくなってほしい。
- ・虐待反対、毒親は消えろ。

(権利関係)

- ・子供にこのような権利があつていいと思った。
- ・子供のプライバシーをもっと保護してほしいと思った。

(相談窓口)

- ・自分が話しても受け入れる人がいて欲しい。電話は不可。
- ・些細なことでも相談できるような場所と誰でも使えるLINEに入れてほしい。
- ・辛い思いをしている子供はたくさんいるからもっと子供の意見や考えを聞くだけでもいいからしてほしい。子供を大切にしてください。
- ・相談できる場所がもっと増えればいいなと思いました。・大人だけではなく子供の意見にも耳を傾けてくれるような社会になったらいいと思います。

(居場所)

- ・学校に行きたくないかと思ったときに臨時で行ける所みたいなものが作られたらいいと思う。
- ・大きいゲーセンを八王子に作ってほしい
- ・遊べる施設をもっと造ってほしい。
- ・老人の方や、障害者の人達が快適に過ごせる場所を作ってほしい。

(学校・教育)

- ・学校であったことを家族に相談できることはいいことだなと思いました。
- ・体育祭や合唱コンクールなどの誰かは楽しめるけど、誰かは苦しむものをなくしてほしい。
- ・高校まで義務教育にしてほしかった。
- ・先生が生徒に対する暴言をやめてほしい（部活で）
- ・先生が子供のやっていないことを決めつけたりしないで頂きたい。子供への縛りがこの学校は厳しすぎる。
- ・校則が厳しすぎるので優しくしてほしい
- ・学校のことなのですが髪の毛のゴムを自由にしてほしい。
- ・体育大会で子供が望む種目を一つでもいいから作ってほしい。（借り物、玉入れなど）
- ・熱中症対策で体育館にクーラーをつけてほしい。他の学校にはついているのに。
- ・教室の事でクーラーが壊れてるとかないようにしてほしい。
- ・学校のプールサイドを直してほしい。
- ・学校の運動の設備を整えてほしいです。
- ・グラウンドの水はけがもっとよくなればいい。グラウンドが人工芝になればいい。
- ・トイレを上から覗かれないようにしてほしい。トイレのカギが壊れていたり、閉まらなかったりする。
- ・何故家が遠くても自転車を使って登校してはいけないのですか？家が遠くて遅刻した時、責められるけど、それは自転車を使わせて欲しいのに、使わせてもらえないから、どうにかして欲しい。
- ・自転車での通学を可能にしてほしい。夏にどうしても時のために自販機で飲み物を買ってもいいようにしてほしい。
- ・ジャージ登校がいい
- ・勉強がんばります。
- ・キャリアパスポートを書かせる意図がよく分からない。
- ・八王子市のソフトテニス部の大会を増やしてほしい

(平和・暮らし・生活)

- ・国は、国民で作るのだから、皆で協力できる世の中になれば良い。
- ・安全に平和に暮らしたい。
- ・平和になってほしい。
- ・八王子市に暮らしていると、子供に優しい人がたくさんいるのでいいと思った。

(その他)

- ・思ったことが言えて自分を認められる人になりたい。
- ・みんなが自信を持って生きていける社会になったらいいなと思う。
- ・ありのままの自分を見せたくない人もいるので、ありのままの自分を出せる環境があると嬉しいです。
- ・これらかの時代をつくっていく子供の気持ちを大切にしてほしい。先生や親に言われたとおり、誰でもできる訳でもないし、一人一人の気持ちはあるから。
- ・一人一人が、今も楽しかった。幸せだったと思い、明日はもっと楽しいだろうと思えるようになると、いいと思います。
- ・今の生活で幸せだと思います。
- ・こんなアンケートはやめてください。
- ・こういうのでアンケートをとったら、本当にやってもらいたい。
- ・アンケートをとるくせに何も変わらないのが時間の無駄だと思う(このアンケートじゃなし)。
もっと子供を大切にしてほしい。嫌だと思うことはしないでほしい。

- ・何もしないで、このままでいいと思います。
- ・こんな子供騙しだクソ厚生委員会め
- ・ペットショップなどの動物が売れなかったら殺すみたいな事をなくしてもらいたい。
- ・つまんない
- ・毎日やることが多いので減らしてくれると嬉しいです。
- ・もっと休みの日がほしい。休日が少ない。
- ・特にない！自分の人生ちょー楽しいから！
- ・誕生日が、4月3日だったらよかった。
- ・お金が欲しい
- ・お金をください。あと、道の駅のところのイオンを早く作って。
- ・税金を無駄なく使って。
- ・給料上げて。
- ・少子高齢化対策して。
- ・男子がクソみたいにクズなので、どうにかしてほしい。

■高校生

(いじめ・差別・暴力)

- ・子供を持つ人のカウンセリングというか、外からは見えない親からの暴力とかがしっかり把握される仕組みがほしいです。あとどれくらいの体罰が駄目なのか明言してほしいです。

(権利関係)

- ・権利条約をつくるだけでなく制度を具体的なものにして実施することが大切だと思います。
- ・子供は社会的な立場からか下に見られることが多いように感じます。子供にもちゃんと意見はあるので、尊重してあげられるような社会になればいいなと思っています。
- ・気軽に政治や規則に言及できる環境づくり（選挙権がなかったりと必然的に政治など大人が作った決まりに従わなければいけないから）

(学校・教育)

- ・大人が子供の事を理解せず一方的に締め付けることが多いと感じています。(特に学校)
- ・教育(特に高校生)が受験だけのものになっているように感じる。
- ・学校というコミュニケーションと社会性を新しく形作る場がしっかりとしてほしい。「さん」「くん」呼びやお気に入り生徒など小学校はまだよいかもしれないけれど。
- ・基礎教養という名で必要以上に勉強するのではなく、情報社会である現代についていけるよう、その辺りの学習時間を増やしてほしい。また、リーダー的な存在の教育がなされていないため、ディベートなどを授業に組み込んでほしい。
- ・一部の校則は合理的理由がない時生徒の権利を侵害するものであり、特に制服を撤廃してほしい。
- ・生徒の賛成多数で教員を変えられる仕組みがほしい。授業が分かりづらい。
- ・子供がいると教育費が高すぎる。もっと負担を軽くするべき。
- ・高校生もマスク外したいです。

(平和・暮らし・生活)

- ・もっと家族で過ごす人の多い市になってほしい
- ・安心して暮らせるような街を作ってほしい。

(その他)

- ・自己肯定感を高めたい。
- ・子供の過ごしやすい町をつくるのなら、子供の意見を議会で参考にする場面はあるのでしょうか。
- ・なんだかんだいってこういう直接意見を聞かれることが無かったように思うので、期待しています
- ・アンケート(しかもこういう意義がよく分からないもの)多すぎです。取ったところで変わるんですか？
- ・アンケートだけで満足しませんよね？
- ・私は、八王子市民ではありません。
- ・八王子の学校に通ってはいますが八王子市民ではないのであまり自分に関係ないのでしょうか？
- ・八王子市民ではないので特になにもありません。
- ・私は、町田市民です。
- ・八王子万歳
- ・覚悟だッ！！覚悟が必要なんだ！！覚悟とは犠牲の心ではない！！覚悟とはッ！！暗闇の荒野に進むべき道を切り開くことだッ！！
- ・たばこがうざい

子どもの権利に関するアンケート調査

八王子市議会 厚生委員会では、子どもたちが安心して自分らしく生活できるように、子どもの権利条例（きまり）の制定に向けて、準備を進めています。このアンケート調査では、日ごろの家庭や学校での状況についてお聞きし、子どもに関する条例（きまり）の制定に向けて参考にさせていただきます。ぜひご協力をお願いします。

回答期限は、6月30日（木）です。

■あなたが、自分で書いてください。 おうちの方に見せる必要はありません。

■名前は、書かないでください。

■答えたくない質問は、答えなくてよいです。 自分の思う答えを書いてください。

まちがった答えや、正しい答えはありません。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問は、そのまま飛ばして次に進んでください。

■答えは、鉛筆か、黒のボールペンで、書いてください。

■答えは、あてはまる番号に○をつけるか、文章で書いてください。

■○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などと書いてありますので、それにしがってください。

【回答見本】

問1) 本を読むことは好きですか。 (あてはまる番号1つに○)

1. あてはまる 2. やや、あてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

問2) 次のうち、あなたが飼っている生物を教えてください。 (あてはまる番号すべてに○)

1. イヌ 2. ネコ 3. ウサギ 4. 鳥
5. 魚 6. ハムスター 7. その他（カメ） 8. 生物は飼っていない

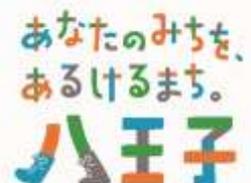
■全部書き終わったら、自分で「回答用封筒」に入れて、封筒についているテープでとじてください。

この調査は、八王子市議会 厚生委員会が行っています。

調査に関してわからないことは、以下に電話してください。

お問い合わせ電話番号 : 042-620-7311

(八王子市議会事務局 庶務調査課 8:30~17:00 土日・祝日を除く)



1、あなたのことについてお聞きします

問1) あなたは、何年生ですか？ (あてはまる番号1つに○)

1. 小学校5年生 2. 中学校2年生 3. 高校2年生

問2) 困った時や悩んだ時に相談できる人はいますか？ (あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない 3. 答えたくない

問3) 問2の相談できる人が「1. いる」と答えた人にお聞きします。

その人は、だれですか？

(あてはまる番号すべてに○)

1. 父・母 2. 祖父母 3. 兄弟姉妹 4. 友達・先輩
5. 学校の先生など 6. その他

()

問4) 問2の相談できる人が「2. いない」「3. 答えない」と答えた人にお聞きします。

いつでも相談できる人や窓口が必要ですか？

(あてはまる番号1つに○)

1. はい (必要) 2. いいえ (必要ない)
3. その他 (自由に書いてください)

.....
.....

2、日ごろの生活についてお聞きします

問5) あなたの日ごろの生活の中で、もっとこうなったらいいのにと感じるものを教えてください。
(とくにあてはまる番号5つ以内に○)

1. 自分の意見や考えを表明する機会がある
2. 教育を受けることができる
3. 何でも相談できる窓口がある
4. いじめ・暴力・犯罪から守られる
5. 国籍や性別などで差別されない
6. 障がいのある子どもが差別されない
7. 自分らしく自信を持って生きる
8. プライバシーやプライドが守られる
9. 家族と安心で楽しい時間を過ごす
10. 夢や目標に向かってチャレンジする
11. 遊びや勉強ができる
12. 人と人が助け合う関係が大切にされる
13. 芸術・文化やスポーツなどを楽しむ
14. 健康に生活でき、医療が確実に受けられる
15. 平和な環境で安心して暮らせる
16. ありのままの自分を受け入れてもらう
17. 特にない
18. その他 ()

3、子どもの権利に関してお聞きします

問6) 八王子市議会 厚生委員会では、国際連合(※)の「子どもの権利条約」(国同士のやくそくごと)に基づいて、子どもの権利に関する条例(きまり)をつくりたいと考えています。あなたは、国際連合の「子どもの権利条約」を知っていますか？
(あてはまる番号1つに○)

1. 知ってる
2. 知らない
3. よくわからない

(※)国際連合とは、平和と安全の確立、国際協力の達成を目的として設立された国際平和機関のことです。

問7) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)ができれば、どんなことを期待しますか？
(とくにあてはまる番号3つ以内に○)

1. 子どもの意見や考えを大切にしてほしい
2. 何でも相談できて、助けてくれる場所をつくってほしい（電話・LINE等含む）
3. 自分のペースにあった学びの支援や仕組みを作してほしい
4. いじめ、暴力、言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい
5. 性別で差別されないようにしてほしい
6. 国籍で差別されないようにしてほしい
7. 障がいのある子どもが差別されないようにしてほしい
8. 自由にものを考えて、自分のことは自分で決められるようにしてほしい
9. 家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい
10. 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい
11. 特にない
12. その他（)

問8) 八王子だけの子どもの権利に関する条例（きまり）の中に「あるといいな！」と思うものは、なんですか？
 （あてはまる番号1つに○）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 子どもの意見を発表する場をつくる | 2. 子どもの権利の日をつくる |
| 3. 子どもが守られるような場所をつくる | 4. 特にない |
| 5. その他（) | |

問9) あなたが思っていることがあれば、自由に書いてください。

※質問は、以上です。ご協力ありがとうございました。

子どもの権利に関するアンケート調査

八王子市議会 厚生委員会では、子どもたちが安心して自分らしく生活できるように、子どもの権利条例（きまり）の制定に向けて、準備を進めています。このアンケート調査では、日ごろの家庭や学校での状況についてお聞きし、子どもに関する条例（きまり）の制定に向けて参考にさせていただきます。ぜひご協力をお願いします。

回答期限は、6月 30日（木）です。

■あなたが、自分で書いてください。おうちの方に見せる必要はありません。

■名前は、書かないでください。

■答えたくない質問は、答えなくてよいです。自分の思う答えを書いてください。

まちがった答えや、正しい答えはありません。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問は、そのまま飛ばして次に進んでください。

■答えは、鉛筆か、黒のボールペンで、書いてください。

■答えは、あてはまる番号に○をつけるか、文章で書いてください。

■○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などと書いてありますので、それにしがってください。

【回答見本】

問1) 本を読むことは好きですか。 (あてはまる番号1つに○)

1. あてはまる 2. やや、あてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

問2) 次のうち、あなたが飼っている生物を教えてください。 (あてはまる番号すべてに○)

1. イヌ 2. ネコ 3. ウサギ 4. 鳥
5. 魚 6. ハムスター 7. その他（カメ） 8. 生物は飼っていない

■全部書き終わったら、自分で「回答用封筒」に入れて、封筒についているテープでとじてください。

この調査は、八王子市議会 厚生委員会が行っています。

調査に関してわからないことは、以下に電話してください。

お問い合わせ電話番号 : 042-620-7311

(八王子市議会事務局 庶務調査課 8:30~17:00 土日・祝日を除く)



1、あなたのことについてお聞きします

問1) あなたは、何年生ですか？

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 小学校5年生 | 2. 中学校2年生 | 3. 高校2年生 |
|-----------|-----------|----------|

問2) 困った時や悩んだ時に相談できる人はいますか？

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|--------|-----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. 答えたくない |
|-------|--------|-----------|

問3) 問2の相談できる人が「1. いる」と答えた人にお聞きします。

その人は、だれですか？

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|------------|------------|---------|----------|
| 1. 父・母 | 2. 祖父母 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 友達・先輩 |
| 5. 学校の先生など | 6. その他 () | | |

問4) 問2の相談できる人が「2. いない」「3. 答えない」と答えた人にお聞きします。

いつでも相談できる人や窓口が必要ですか？

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. はい (必要) | 2. いいえ (必要ない) |
| 3. その他 (自由に書いてください) | |
-
-

2、日ごろの生活についてお聞きします

問5) あなたの日ごろの生活の中で、もっとこうなったらいいのと感じるものを教えてください。
(とくにあてはまる番号5つ以内に○)

1. 自分の意見や考えを表明する機会がある
2. 教育を受けることができる
3. 何でも相談できる窓口がある
4. いじめ・暴力・犯罪から守られる
5. 国籍や性別などで差別されない
6. 障がいのある子どもが差別されない
7. 自分らしく自信を持って生きる
8. プライバシーやプライドが守られる
9. 家族と安心して楽しい時間を過ごす
10. 夢や目標に向かってチャレンジする
11. 遊びや勉強ができる
12. 人と人との助け合う関係が大切にされる
13. 芸術・文化やスポーツなどを楽しむ
14. 健康に生活でき、医療が確実に受けられる
15. 平和な環境で安心して暮らせる
16. ありのままの自分を受け入れてもらう
17. 特にない
18. その他 ()

3、子どもの権利に関してお聞きします

問6) 八王子市議会 厚生委員会では、国際連合(※)の「子どもの権利条約」(国同士のやくそくごと)に基づいて、子どもの権利に関する条例(きまり)をつくりたいと考えています。
あなたは、国際連合の「子どもの権利条約」を知っていますか？
(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 知ってる | 2. 知らない | 3. よくわからない |
|---------|---------|------------|

(※)国際連合とは、平和と安全の確立、国際協力の達成を目的として設立された国際平和機関のことです。

問7) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)ができたら、どんなことを期待しますか？
(とくにあてはまる番号3つ以内に○)

1. 子どもの意見や考えを大切にしてほしい
2. 何でも相談できて、助けてくれる場所をつくってほしい（電話・LINE 等含む）
3. 自分のペースにあった学びの支援や仕組みを作ってほしい
4. いじめ、暴力、言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい
5. 性別で差別されないようにしてほしい
6. 国籍で差別されないようにしてほしい
7. 障がいのある子どもが差別されないようにしてほしい
8. 自由にものを考えて、自分のことは自分で決められるようにしてほしい
9. 家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい
10. 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい
11. 特にない
12. その他（)

問8) 八王子だけの子どもの権利に関する条例（きまり）の中に「あるといいな！」と思うものは、なんですか？
 (あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 子どもの意見を発表する場をつくる | 2. 子どもの権利の日をつくる |
| 3. 子どもが守られるような場所をつくる | 4. 特にない |
| 5. その他（) | |

問9) あなたが思っていることがあれば、自由に書いてください。

※質問は、以上です。ご協力ありがとうございました。

3. 街頭アンケート部門

【街頭アンケートによる調査グループ】

【調査項目】

市民を対象とした街頭アンケートによる調査

【街頭アンケート部門委員】

役 職	委 員 名
キ ャ ッ プ	鈴 木 玲 央
副 キ ャ ッ プ	中 島 正 寿
厚生副委員長	若 林 修

街頭アンケートに関する報告

鈴木 玲央

街頭アンケートに実施に関して、厚生委員会の各委員に多大なるご尽力を賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回の街頭アンケートでは、当初、SNS活用を検討したところ、実施手法が難しかったため、急遽、切り替える形にて実施しました。

実施するにあたり、アンケートの集計目標人数は、統計を参考にした結果 400 名を規定し、併せて市民への周知活動を行うこととなりました。

さらに、場所に関しては、様々な意見をいただきましたが、結果として八王子駅（南北）、南大沢駅にて実施を行いました。

実施方法については、街頭アンケートを取るのと併せて、マイクを活用したアンケート実施並びに厚生委員会所管事務調査の目的について広報をし、アンケート取得を行いました。

結果として、目標人数には到達しませんでした。アンケート実施の中において、アンケートに記載されている項目に関わらない部分でも、様々な意見をいただくことができました。

その中において、条例に関するアンケートでは関心を持ってもらえないものが、子育てに関するアンケートとなると関心を持ってもらえるということから、条例よりも身近な問題として捉えられることが関心を高める一助になると考えます。

その他、委員会にて街頭アンケートを行っていることが、超党派での活動となることもあり、市民の方から議会活動の活発さに関心を持っていただくことができました。

本来であれば、より調査件数を増やし、各地域の状況などを把握すべきところだと考えますが、今後はこの手法を参考にし、行政などにおいてより広範な調査を行い、アンケート配布のみにならない調査手法というのを今後に生かすことができればと考えます。

以上、街頭アンケートについての報告といたします。

街頭アンケート所感

中島 正寿

○冒頭の「相談できる人は？」との質問に、親、子ども双方において、家族や友人、という傾向が多く見られた。次いで学校の先生がやはり多い。相談先としては、一般的な傾向ともみられる。一方、これらに次いで親においては、市役所ほか専門職に相談するケースが数字的には並列してみられ、決して低い数字ではないとも考えられる（親に相談する場合の10%ほど）。専門的知見・判断を求められるケースでは、親が様々に相談に行くケースも推測される。「子育ての社会化」という文脈から言うならば、やはり、今のうちに、相談先ワンストップ化など、整備を進めていく必要はある。

○親へのアンケートにおいて、子どもの権利条約、本市のすこやか宣言などへの認識については、大方の予測どおり、低かった。子どもへのアンケートにおいては、子どもの権利条約について、聞き取りができた数自体が少ないので確定的なことは言えないが、「知っている」6人、「知らない」11人と、後者が多いことには違いはないが、前者も多い後者の半数ほどいることは意外であった。知っている子は、学校で聞いたという。これは児童館での聞き取りでも同じ回答であった。やはり学校教育が大事であるし、教育現場でしっかりと学びの機会を得られるようカリキュラムを組む必要がある。

○全体所感としては、子育てやそれに伴う子どもの発達等について、親も関心があり、これに応じていく仕組みを充実することで、さらなる子育て環境が（個別的対応ではなく）体系的に整備されていくことを望まれていると思う。権利主体としての子どもの存在は、子どもの権利条約の規定ぶりにもみられるように、必ずしも認識されていない。こうした世界的な潮流、日本でも6月にこども家庭庁設置法案が可決されたタイミングを捉えて、自治体でも係る条例の整備を力強く進めることは重要な取組であると考えられる。

以 上

子育てや子どもの権利に関する街頭アンケート調査に関する考察

若林 修

問1) 子育てで悩んだ時に相談できる先はありますか？

保護者の約8割に「相談できる先」が「ある」ことに安堵感を感じる。一方で保護者の約2割に「ない」ことが気がりである。

問2) 問1「ある」→その際の、相談先は？

「家族」に続いて「友人」が多いことに安堵感を感じる。

「家族」「友人」に比較して「市役所」がかなり少ないことが気になる。この点の課題解決に向けた取組が今後必要と感じる。

問3) 問1「ある」→その際のお子さんの年齢は？

「0-3」を選択した保護者が一番多く、幼少期の相談体制の改善が必要であることが示されていると感じる。

問4) お子さんの発達について不安を感じたことはありますか？

ほぼ半数の保護者が不安を感じているということが分かり、相談体制の構築の必要性を伺える。

問5) 問4「ある」→その際気軽に安心して相談できる窓口はありましたか？

ほぼ半数の保護者が「ない」を選択していることは、大きな課題となる。相談できる窓口が少ないのか、どこに相談していいかわからないのか等含めて今後解決に向けた取組が求められる。

問6) 子育て全般で悩んだ時に、子どもの年齢や通う教育機関や施設に関係なく相談できる窓口が必要だと思いますか？

9割の保護者が「必要」と選択しており、そのような窓口が必要とされていることが明確に数字に現れている。

問7) お子さんとお話をする時間は1日でどの程度取れていますか？

「1時間程度」「2時間以上」を選択をした保護者の合計が約8割であることは、安堵感を感じる。今後もこの状況が続くことが求められる。

問8) お子さんの変化を感じることはできていますか？

「毎日のように感じる」が約4割、「時々感じる」が約5割と保護者が子どもを気にかける余裕が比較的事あることが感じられ、今後もこのような状況が継続できることが求められる。

問9) 子どもにとって大切だと思うことは、次のうちどれですか？

「家族と安心して楽しい時間を過ごす」が圧倒的に多いことから、そのような時間を継続して持ちたい、という思いと、反面不足している可能性も多いかもしれませんので、背景踏まえて、条例に反映するこ

とが求められる。

問 10) 本市の取組、法律等をご存知ですか？

「八王子市子どもすこやか宣言」「はちおうじのいえいく」「子どもの意見表明」等それぞれ「いいえ」の方が8割以上となり、八王子市の施策がなかなか市民に広がりにくいことがわかる。広報等での情報の周知に創意工夫が必要と感じる。

問 11) 「こどもの権利条例」が制定されるなら、どのような視点が必要だと思いますか？

選択肢1「子育てが安心してできるようにしてほしい」が一番多くの保護者が選択しておりますが、一番基本的なこととして大切なことであることが理解できる。

選択肢4「いじめ・暴力・犯罪」の選択肢が2番目に多く、そのような不安が学校・家庭からなくなるようにすることが今後も求められる。

全体

八王子駅北口・八王子駅南口・南大沢駅それぞれにおいて、設問ごとの傾向とポイントごとの大きな違いは見受けられなかった。

子どもの権利に関する街頭アンケート調査に関する考察

若林 修

問1) 困った時や悩んだ時に相談できる人がいますか？

ほとんどの生徒に「相談できる人」が「いる」ことに安堵感を感じる。

問3) 問2「いる」→その人は、だれですか？

「父・母」に続いて「友達・先輩」が多いことに安堵感を感じる。

「父・母」「友達・先輩」に比較して「学校の先生など」がやや少ないことが気になる。先生の多忙が理由で相談できるような時間がなかなか取れないことが理由にあるように想像する。

問4) 問2「いない」「答えない」→いつでも相談できる人や相談窓口が必要ですか？

「いない」「答えたくない」を選択した1人の生徒が無回答であった点が少し心配である。

問5) 日ごろの生活の中で、もっとこうなったらいいのにと感じるものを教えてください。

選択肢4「いじめ・暴力・犯罪」の選択肢が一番多く、選択した生徒が12名おりますが、そのような不安が学校・家庭に存在している可能性が危惧される。

選択肢6「障がいのある子どもが差別されない」の選択肢も選択肢4と並んで一番多く、選択した生徒が12名おります。また、選択肢5「国籍や性別などで差別されない」の選択肢は2番目に多く選択した生徒が10名おります。このような点から、身近に障がいのある子ども・また、国籍・性別で差別される現状が存在していることが想像でき、気になる点である。

問6) 国際連合の「子どもの権利条例」を知っていますか？

子どもの権利条約を知っている生徒が全体の3割にも満たない。この回答結果の要因としては、子どもの権利自体への理解が不足しているのではないかと想像する。まずは、子どもの権利を伝えることが大切と感じる。

問7) 八王子だけの子どもの権利条例ができたなら、どんなことを期待しますか？

選択肢1「子どもの意見や考えを大切にしてほしい」の選択肢が一番多く、選択した生徒が12名おりますが、この項目が条例に反映されることが求められる。

選択肢4「いじめ・暴力・言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい」の選択肢は2番目に多く選択した生徒が10名おります。この点から、問5で選択された傾向と同様に、現状として課題が残り、生徒が求めていることが感じられる。

問8) 八王子だけの子どもの権利条例の中に「あるといいな」と思うもの？

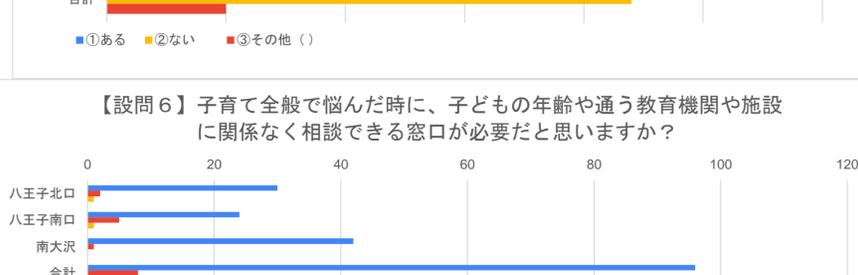
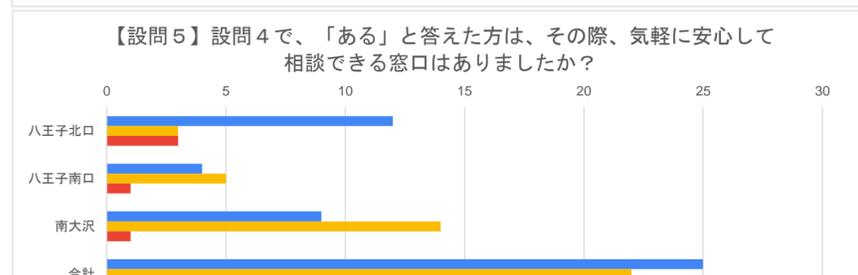
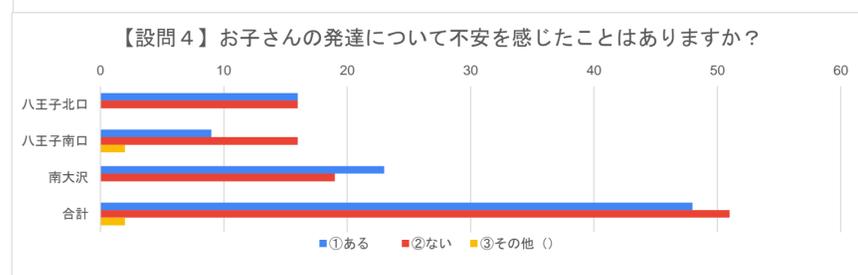
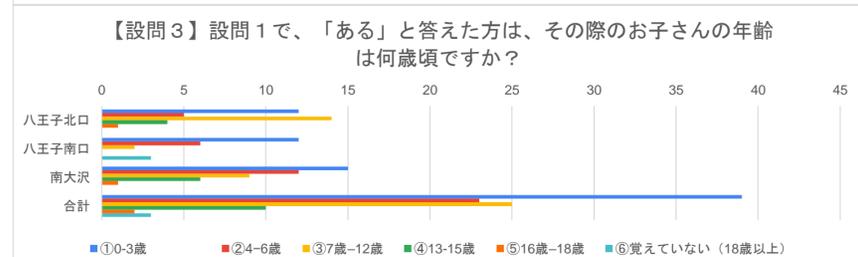
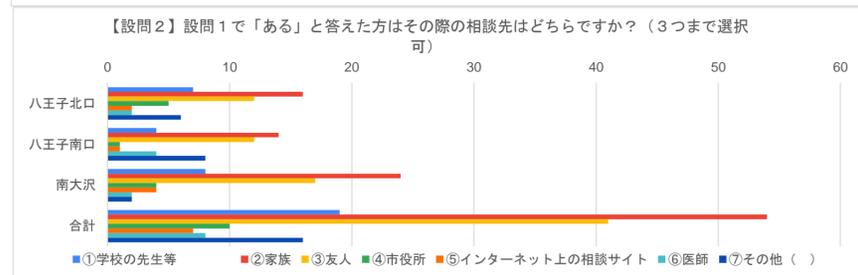
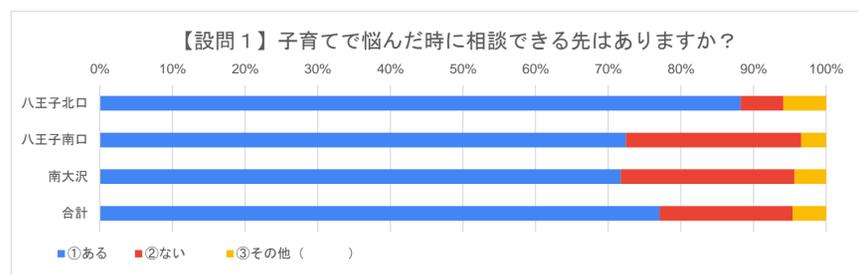
選択肢3「子どもが守られるような場所をつくる」の選択肢が一番多く、選択した生徒が7名おりますが、この項目が条例に反映されることが求められる。

全体

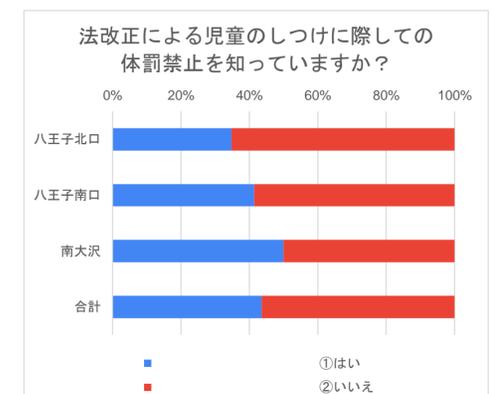
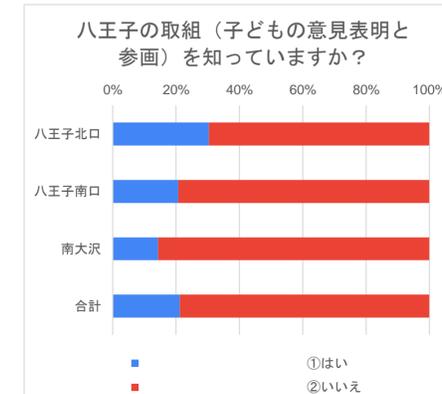
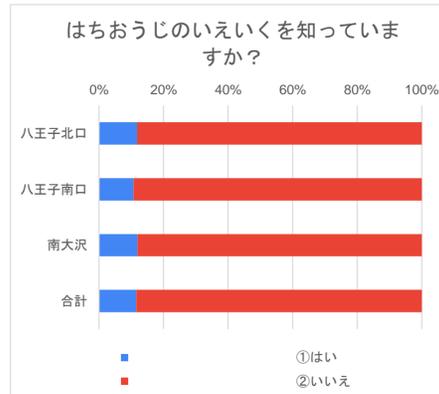
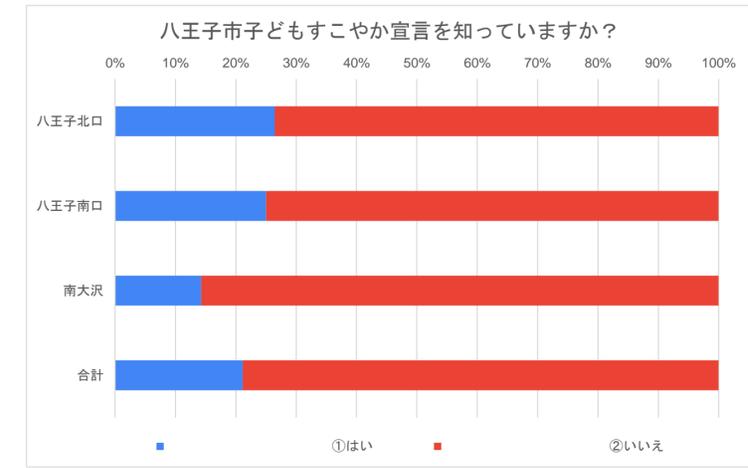
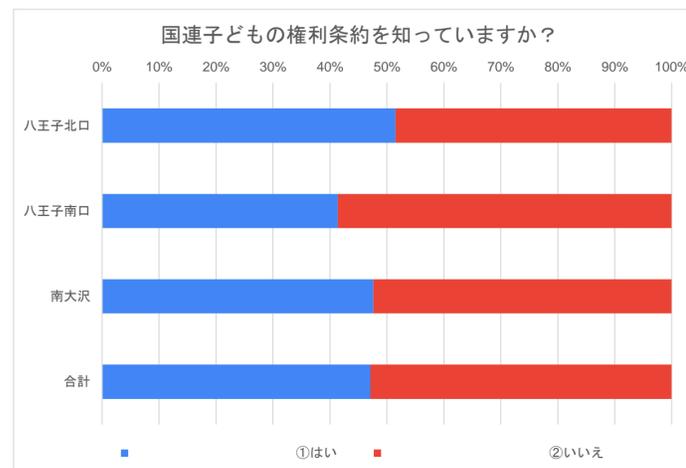
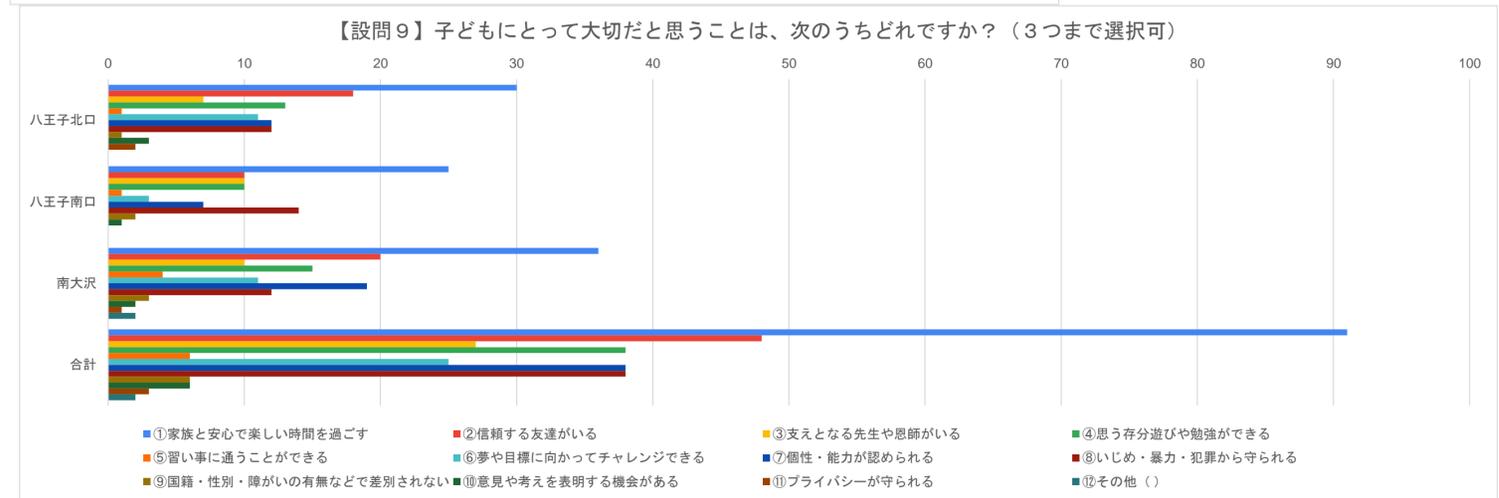
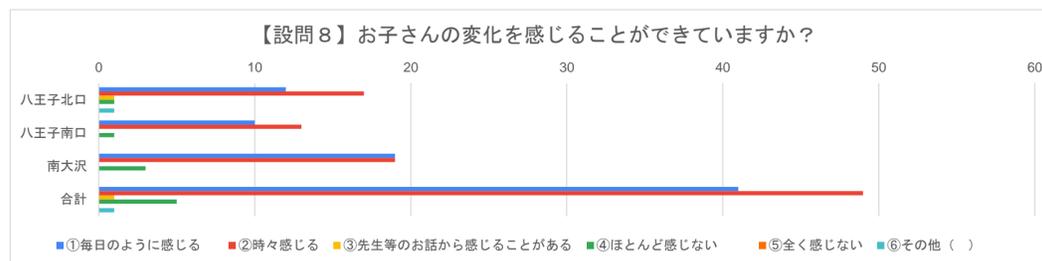
八王子市議会厚生委員会所管事務調査
街頭アンケート部門【街頭アンケートによる調査グループ】

八王子駅北口・八王子駅南口・南大沢駅それぞれにおいて、設問ごとの傾向とポイントごとの大きな違いは見受けられなかった。

子育てや子どもの権利に関するヒアリングシート				
【設問1】子育てで悩んだ時に相談できる先はありますか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①ある	30	21	33	84
②ない	2	7	11	20
③その他()	2	1	2	5
保健福祉センター				
【設問2】設問1で「ある」と答えた方はその際の相談先はどちらですか？(3つまで選択可)	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①学校の先生等	7	4	8	19
②家族	16	14	24	54
③友人	12	12	17	41
④市役所	5	1	4	10
⑤インターネット上の相談サイト	2	1	4	7
⑥医師	2	4	2	8
⑦その他()	6	8	2	16
(ファミサポ・民間の相談先・保健師の先生・親・保育士・島田療育)				
(ママ友・幼稚園・保育園・産婦人科・支援センター・近所の方・児童館)				
(市役所関連サービス)				
【設問3】設問1で、「ある」と答えた方は、その際のお子さんの年齢は何歳頃ですか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①0-3歳	12	12	15	39
②4-6歳	5	6	12	23
③7歳-12歳	14	2	9	25
④13-15歳	4	0	6	10
⑤16歳-18歳	1	0	1	2
⑥覚えていない(18歳以上)	0	3	0	3
【設問4】お子さんの発達について不安を感じたことはありますか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①ある	16	9	23	48
②ない	16	16	19	51
③その他()	0	2	0	2
年頃の時、悪い人と付き合っているとき				
【設問5】設問4で、「ある」と答えた方は、その際、気軽に安心して相談できる窓口はありましたか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①ある	12	4	9	25
→(相談窓口はどちらですか？友人・知人・学校・心理士・保健師・小児科(3)・保育士・保健所・島田療育・幼稚園・健診・行政とその提携先・家庭支援センター)				
②ない	3	5	14	22
③その他()	3	1	1	5
(あっても分かりにくい・分からなかった)				
(夫婦で話しあって対応したこと)				
(高校生になると受け入れ先がなくなる)				
【設問6】子育て全般で悩んだ時に、子どもの年齢や通う教育機関や施設に関係なく相談できる窓口が必要だと思いますか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①必要	30	24	42	96
②不要	2	5	1	8
③その他()	1	1		2
(保育園・オンライン・ネット・対面)				
(親世代に親の経験を持つ地域の方などから、子育て教育ができる機関が必要では？)				
(相談しかならない、支援の横の繋がりが支援機関と自治体間の繋がりが欲しい)				
(中学生で支援を切らないで欲しい)				
(対面できる窓口)				
(保健福祉センターのことは知っている)				
【設問7】お子さんとお話をする時間は1日でどの程度取れていますか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①30分以内	6	8	7	21
②1時間程度	12	10	19	41
③2時間以上	13	8	15	36
④ほとんど取れていない	1	0	1	2
⑤その他()				



【設問8】お子さんの変化を感じることができていますか？	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①毎日のように感じる	12	10	19	41
②時々感じる	17	13	19	49
③先生等のお話から感じることもある	1	0	0	1
④ほとんど感じない	1	1	3	5
⑤全く感じない	0	0	0	0
⑥その他() (ママ友)	1	0	0	1
【設問9】子どもにとって大切だと思うことは、次のうちどれですか？(3つまで選択可)				
①家族と安心して楽しい時間を過ごす	30	25	36	91
②信頼する友達がいる	18	10	20	48
③支えとなる先生や恩師がいる	7	10	10	27
④思う存分遊びや勉強ができる	13	10	15	38
⑤習い事に通うことができる	1	1	4	6
⑥夢や目標に向かってチャレンジできる	11	3	11	25
⑦個性・能力が認められる	12	7	19	38
⑧いじめ・暴力・犯罪から守られる	12	14	12	38
⑨国籍・性別・障がいの有無などで差別されない	1	2	3	6
⑩意見や考えを表明する機会がある	3	1	2	6
⑪プライバシーが守られる	2	0	1	3
⑫その他() (親のリラックスできる時間が持てること、まずはそれが大切) (選挙権に関することは親が教えれば良い、主権者教育が盛んになり、若者も選挙に行く様になる。老人ばかりに向けた施策でなくなり子ども権利云々ということも必要なくなる当たり前になる) (保護者の教育・支え)	0	0	2	2
【設問10】次のようなこどもの権利を守ることにするきまりや、本市の取組、法律等をご存知ですか？				
①国連子どもの権利条約 →	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	17	12	20	49
②いいえ	16	17	22	55
②八王子市子どもすこやか宣言 →	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	9	7	6	22
②いいえ	25	21	36	82
③はちおうじのいえいく →	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	4	3	5	12
②いいえ	30	25	37	92
④子どもの意見表明と参画する取組について (例)はちおうじ子ども議会・子ども意見発表会等 →	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	10	6	6	22
②いいえ	23	23	36	82
⑤法改正※による児童のしつけに際しての体罰禁止 → ※児童虐待防止法、児童福祉法の改正(2020年4月改正)	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	8	12	21	41
②いいえ	15	17	21	53
【設問11】「こどもの権利条例」が制定されるなら、どのような視点が必要だと思いますか？ (2つまで選択可)	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①子育てが安心してできるようにしてほしい	22	19	28	69
②子どもの進学機会を保障してほしい	7	13	8	28
③子どもの意見や考えを大切にしてほしい	10	6	13	29
④いじめ、暴力、暴言から守られるようにしてほしい	14	18	17	49
⑤虐待や体罰を無くしてほしい	5	3	9	17
⑥国籍・性別・障がいの有無などで差別されないようにしてほしい	7	2	5	14
⑦子どものプライバシーが守られるようにしてほしい	7	1	2	10
⑧その他()	0	0	0	0



【設問12】設問1～設問11を通して、気になる点があれば、教えてください。自由にご記入ください。				
(もう少し行くのにオープンに相談してくれる窓口が欲しい)				
(孤立しない様にしてほしい)				
(学校の行事の減少は親は寂しい、運動会を元の形に戻して欲しい(小学校))				
(いちょう講座にもっと子育てに向けた内容を加えてほしい)				
(順調に子育てできている)				
(保育士の配置基準をもう少し上げて欲しい。子どもを守るために大変重要。)				
(障害者の立場から見ると子ども意見が反映されない)				
(先生や保護者の授業が見受ける)				
(地域の皆さんや外国人等と連携して授業をやる事が大切)				
(いろんな方法で発信してほしい、せっかくいいことをしているのに…)				
(親とかに相談しての第三者的オフ会 案内を定期的に増してほしい)				
(子どもに関する取り組みなど知らなかったので、知る機会があったらよいと思う)				
(中学も時に気付かず高校になって発達障害とわかった、その先は相談窓口が見つからない)				
(虐待から守ってもらえる確実な制度を作ってもらいたい。悲惨なニュースが多いので)				
(先生の労働環境をよりよく整えてほしい)				
(松が谷が八王子の街である事しているか？八王子市民としての実感がない地域なので、そんな気持ちにさせない取り組みを強くお願いしたい。)				
(家族やジェンダーが流動的なのに、自分の考えに固まる議員がおり、行政が翻弄されること)				
(松木小地区は児童館なし、公共プールなし、子どもが子供だけで行けるところに図書館なし、居場所なしです。学童も3年生までで不審者も多く酷い状況です。)				
(議員さん通して意見を言える様にしてほしい)				
(子育て(自分の子)に関心が低い人が多い)				
(子育ては経済面が大事)				

ヒアリング時確認事項

【確認事項1】あなたは八王子市在住ですか。

	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①はい	29	26	27	82
②いいえ	4	3	16	23
③その他()	0	0	0	0

【確認事項2】あなたの年齢はどちらに当たりますか。

	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①30歳以下	3	2	1	6
②31歳～40歳	11	10	12	33
③41歳～50歳	9	4	13	26
④51歳～60歳	5	5	6	16
⑤61歳以上	5	8	11	24

【確認事項3】お子さんはいますか。

	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①いる	29	26	40	95
②いない	3	3	2	8

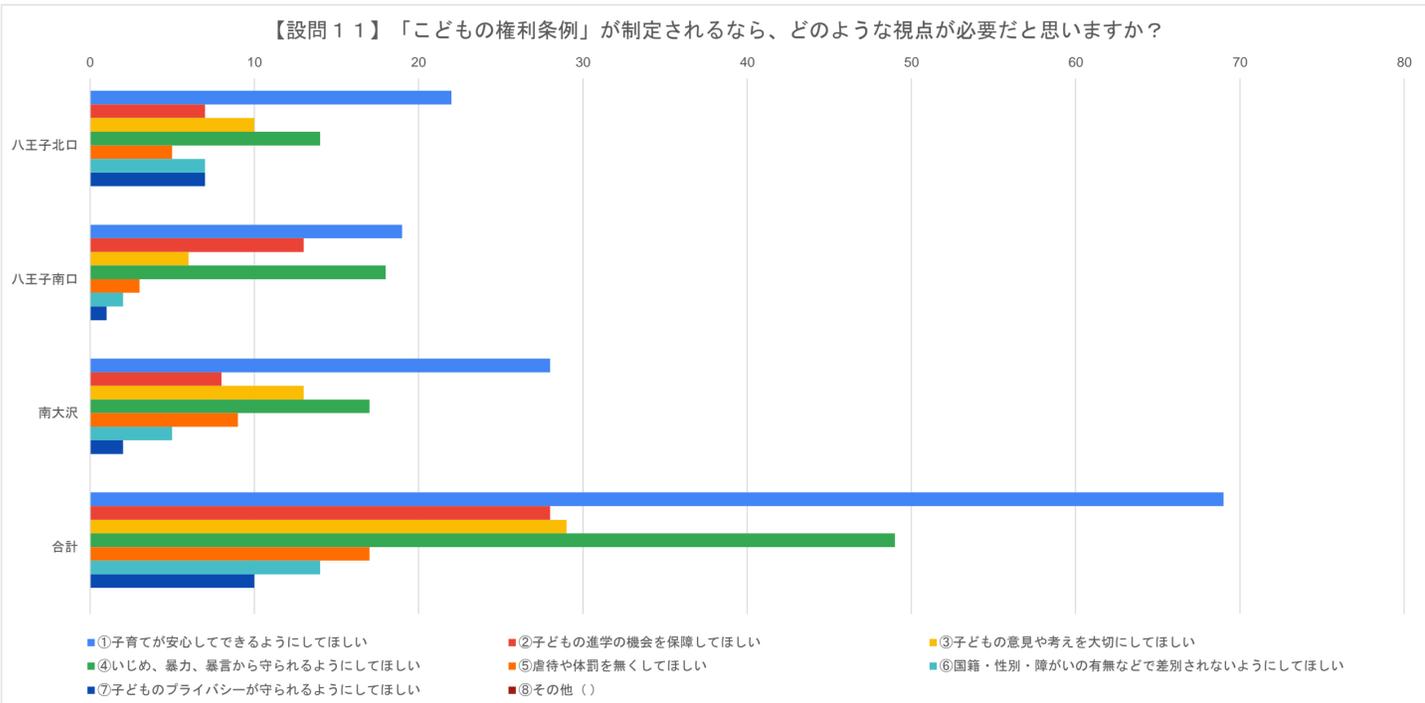
※②の場合は以下の確認は不要です。

【確認事項4】お子さんからみてあなたの関係はどちらに当たりますか。

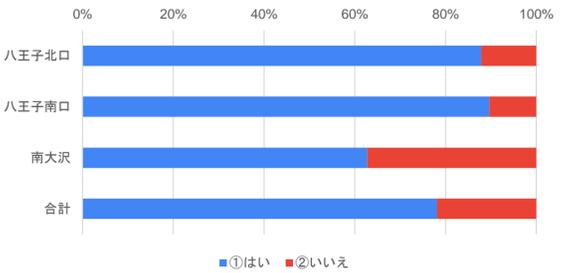
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①母親	21	10	26	57
②父親	5	12	13	30
③祖母	0	5	3	8
④祖父	2	1	0	3
⑤その他()	0	0	1	1

【確認事項5】あなたのご家庭には18歳未満のお子さんは何人いますか。(今日現在の年齢)

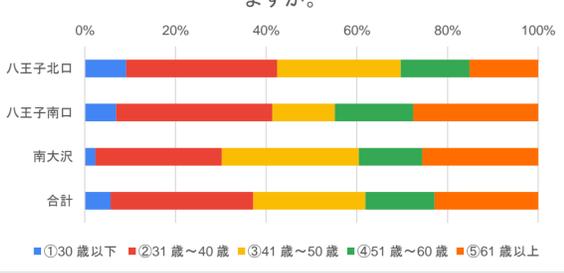
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
①0歳～2歳(人)	6	6	10	22
②3歳～5歳(人)	7	12	14	33
③6歳～8歳(人)	12	3	12	27
④9歳～11歳(人)	6	1	8	15
⑤12歳～14歳(人)	3	4	3	10
⑥15歳～17歳(人)	3	2	4	9
⑦いない(18歳以上)	2	9	12	23



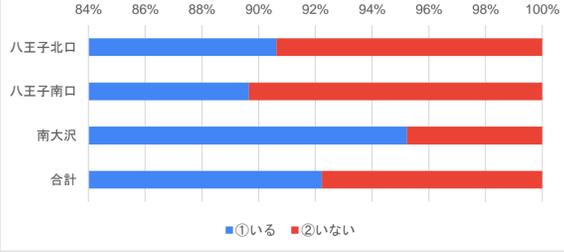
【確認事項1】あなたは八王子市在住ですか。



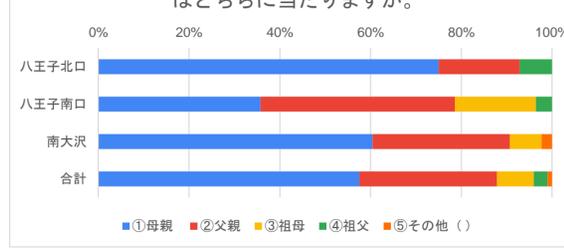
【確認事項2】あなたの年齢はどちらに当たりますか。



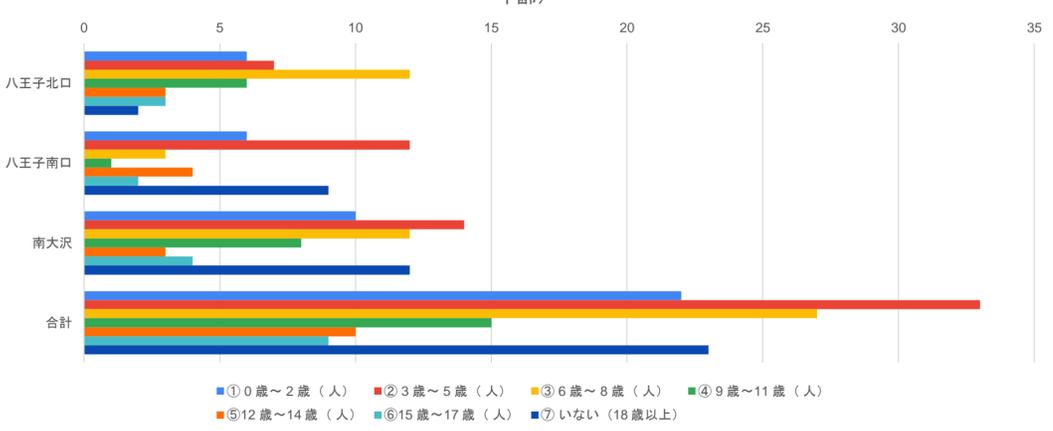
【確認事項3】お子さんはいますか。



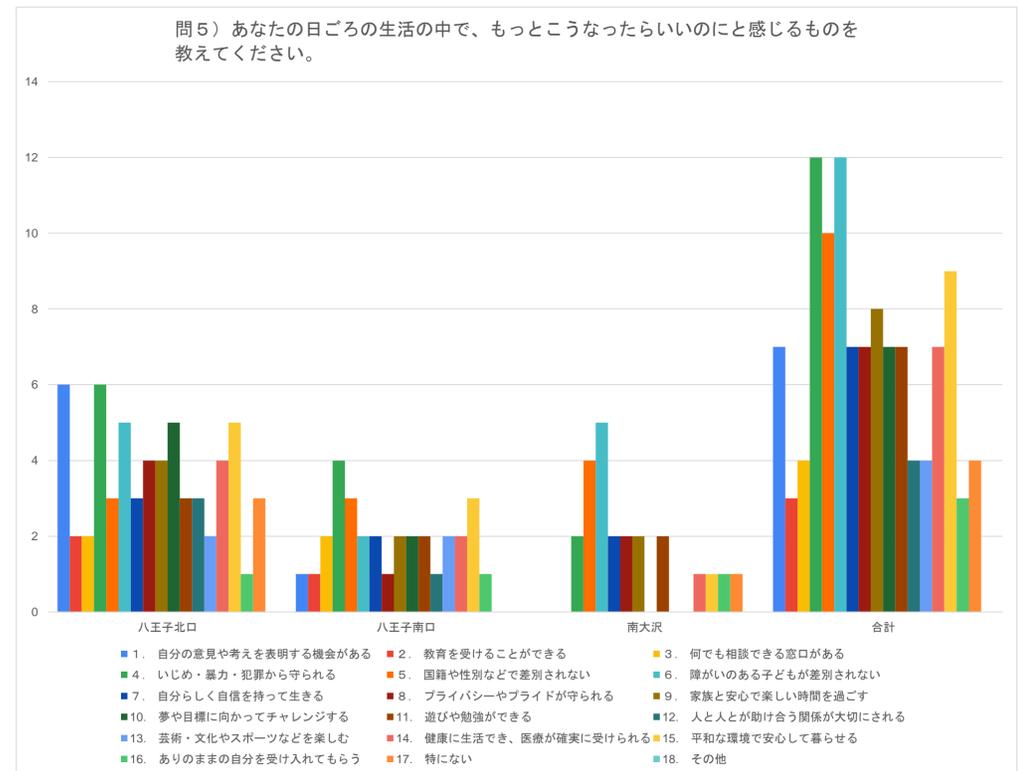
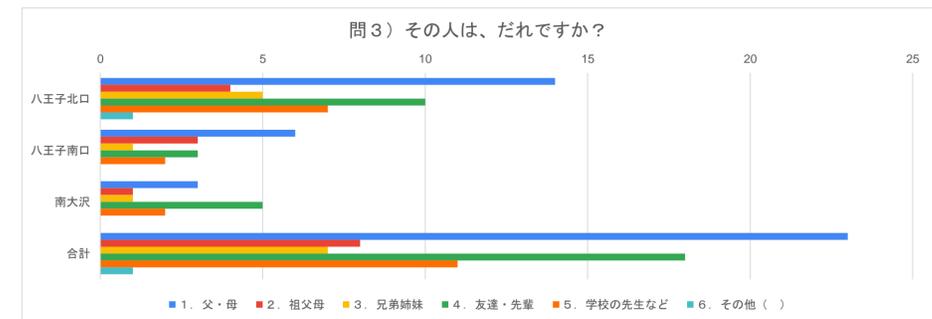
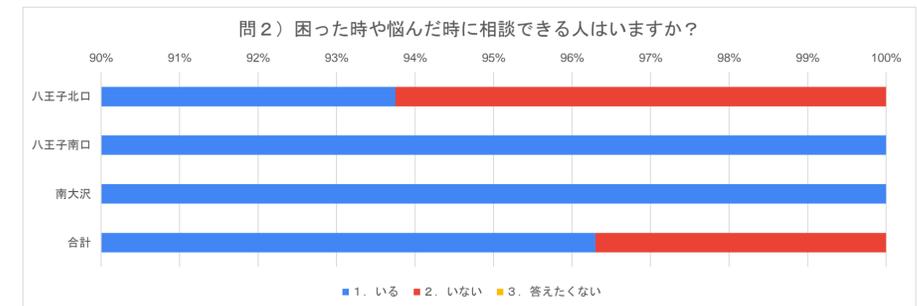
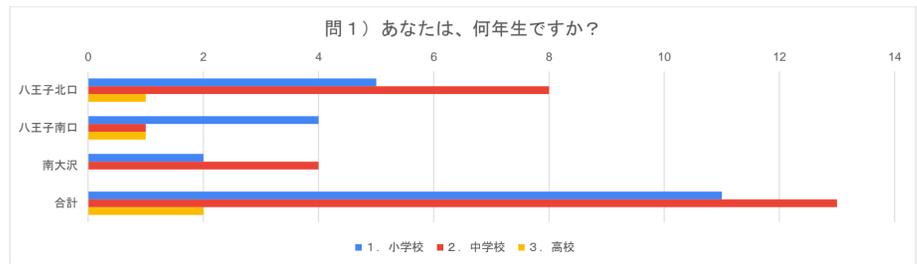
【確認事項4】お子さんからみてあなたの関係はどちらに当たりますか。



【確認事項5】あなたのご家庭には18歳未満のお子さんは何人いますか。(今日現在の年齢)



子どもの権利に関するアンケート調査・集計・子ども				
1. あなたのことについてお聞きします				
問1) あなたは、何年生ですか？（あてはまる番号1つに○）				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 小学校	5	4	2	11
2. 中学校	8	1	4	13
3. 高校	1	1	0	2
問2) 困った時や悩んだ時に相談できる人はいますか？（あてはまる番号1つに○）				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. いる	15	5	6	26
2. いない	1	0	0	1
3. 答えたくない	0	0	0	0
問3) 問2の相談できる人が「1. いる」と答えた人にお聞きします。その人は、だれですか？（あてはまる番号すべてに○）				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 父・母	14	6	3	23
2. 祖父母	4	3	1	8
3. 兄弟姉妹	5	1	1	7
4. 友達・先輩	10	3	5	18
5. 学校の先生など	7	2	2	11
6. その他（ ） （地域の人）	1	0	0	1
問4) 問2の相談できる人が「2. いない」「3. 答えたくない」と答えた人にお聞きします。いつでも相談できる人や窓口が必要ですか？				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. はい(必要)	0	0	0	0
2. いいえ(必要ない)	0	0	0	0
3. その他	0	0	0	0
2. 日ごろの生活についてお聞きします				
問5) あなたの日ごろの生活の中で、もっとこうなったらいいのと感じるものを教えてください。（とくにあてはまる番号5つ以内に○）				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 自分の意見や考えを表明する機会がある	6	1	0	7
2. 教育を受けることができる	2	1	0	3
3. 何でも相談できる窓口がある	2	2	0	4
4. いじめ・暴力・犯罪から守られる	6	4	2	12
5. 国籍や性別などで差別されない	3	3	4	10
6. 障がいのある子どもが差別されない	5	2	5	12
7. 自分らしく自信を持って生きる	3	2	2	7
8. プライバシーやプライドが守られる	4	1	2	7
9. 家族と安心して楽しい時間を過ごす	4	2	2	8
10. 夢や目標に向かってチャレンジする	5	2	0	7
11. 遊びや勉強ができる	3	2	2	7
12. 人と人が助け合う関係が大切にされる	3	1	0	4
13. 芸術・文化やスポーツなどを楽しむ	2	2	0	4
14. 健康に生活でき、医療が確実に受けられる	4	2	1	7
15. 平和な環境で安心して暮らせる	5	3	1	9
16. ありのままの自分を受け入れてもらう	1	1	1	3
17. 特にない	3	0	1	4
18. その他	0	0	0	0



3. 子どもの権利についてお聞きします				
問6) 八王子市議会 厚生委員会では、国際連合(※)の「子どもの権利条約」(国同士のやくそくごと)に基づいて、子どもの権利に関する条例(きまり)をつくりたいと考えています。あなたは、国際連合の「子どもの権利条約」を知っていますか？(あてはまる番号1つに○)				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 知ってる	5	1	0	6
2. 知らない	5	4	2	11
3. よくわからない	1	0	3	4
(※)国際連合とは、平和と安全の確立、国際協力の達成を目的として設立された国際平和機関のことです				
問7) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)ができたなら、どんなことを期待しますか？(とくにあてはまる番号3つ以内に○)				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 子どもの意見や考えを大切にしてほしい	7	2	3	12
2. 何でも相談できて、助けてくれる場所をつくってほしい(電話・LINE等含む)	2	0	1	3
3. 自分のペースにあった学びの支援や仕組みを作ってほしい	1	0	1	2
4. いじめ、暴力、言葉や態度で傷つけられないようにしてほしい	6	2	2	10
5. 性別で差別されないようにしてほしい	3	1	3	7
6. 国籍で差別されないようにしてほしい	5	1	0	6
7. 障がいのある子どもが差別されないようにしてほしい	3	0	2	5
8. 自由にものを考えて、自分のことは自分で決められるようにしてほしい	2	2	1	5
9. 家族と仲良く安心して暮らせるようにしてほしい	4	2	1	7
10. 自分が秘密にしておきたいことを勝手にみられたり、さわらないでほしい	2	0	1	3
11. 特にない	3	0	1	4
12. その他	0	0	0	0
問8) 八王子だけの子どもの権利に関する条例(きまり)の中に「あるといいな！」と思うものは、なんですか？(あてはまる番号1つに○)				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
1. 子どもの意見を発表する場をつくる	5	0	0	5
2. 子どもの権利の日をつくる	3	0	3	6
3. 子どもが守られるような場所をつくる	3	3	1	7
4. 特にない	4	0	0	4
5. その他()	0	0	0	0
問9)あなたが思っていることがあれば、自由に書いてください。				
	八王子北口	八王子南口	南大沢	合計
(環境を守る取り組みを！)	1			1
(SNSのいじめがなくなるようにしてほしい)		1		1

